臺灣昌新報 夕刊 五月十五日 夕刊定期一個月金拾錢 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣新報社 臺北支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣新報社 臺北支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

東鐵買收、共同委員會の二問題は急轉解決か

大橋外交次長が十四日上京し滿洲國の決定案を齎す

【東京十四日發電通】滿洲國外交部次長大橋忠一氏は十四日午前九時急遽上京した、右は日滿ソ三國間の重大問題たる東鐵買收問題及び三國共同委員會設置に關する滿洲國の決定案を齎せるもので來京と同時に外務省、ユレニエフ大使、大橋次長の三國代表間に折衝され委員會設置の具體化、東鐵買收の合理的解決を見る、ものと觀測される、大橋次長の携行せる滿洲國の最終決定案の内容は次の如し

一、東鐵買收問題
(イ)東鐵は主權上滿洲國において買收する (ロ)價格及び支拂方法に就ては日滿兩國が軍備擴張の現下の國際關係に鑑み公平妥當なる價格を協定する (ハ)滿洲國は東鐵買收の爲め現在の外債を引受ける

二、日滿ソ三國共同委員會、滿ソ國境紛爭處理の爲め左の如き委員會を設置する (イ)滿洲國側委員は滿洲國の國務總理が任命する (ロ)滿洲國側委員會は滿洲國の國務總理が任命する (ハ)ソ國側委員會は滿洲國駐在ソ國大使を以て組織する

三、不可侵條約締結に對しては滿洲國の現實政策を變更せず

四、滿洲國はあくまで平和的手段に依りその獨立の擁護に當る爲、何れとしても滿洲國の內地に軍隊の駐屯は絶對に認めない

滿洲國はあくまで強硬手段で臨む

機關車、貨車の返還要求の現地交涉は遂に決裂

【新京十四日發電通】滿洲國の對露代表者は東鐵返還要求に關しソヴエット聯邦側は返還せず、同問題は滿洲國に決定したので昨日午後四時半ハルピンから歸京した、滿洲國外交部は十四日午後三時半より大橋次長の上京を待ち緊急會議を開き東鐵問題に關する對露交涉

基隆の腦炎保菌者 廿七名が行方を晦ます

強制的の檢病調査から

天津の支那街で 何者かが爆彈投下

炸烈して死傷十數名

【天津十五日發電通】本隊八時支那街衝北及び東部數ヶ所に發砲したものあり何れも大部隊と共に作

【東京十五日發電通】一世を震撼した五・二五事件より早くも一周年を迎へ犬養首相の暗殺された永田町の首相官邸は去年に變らぬ嚴重な警戒ぶりで、一方官邸には四十七名の制服廿三名の私服が出入者は一人殘らず單取調ぶりとの指令に應じピストルを下げ水も漏らさぬ警戒ぶりで物々しい限りである、一方官邸の日本間は締切つた儘で總理の遺骸もあり線香の煙も見えず官邸では一切打ぬことになつた

五・一五事件一周年て 官邸の警戒嚴重

出入者は一々取調べ

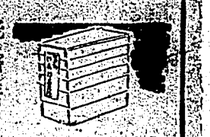
【東京十五日發電通】五・一五事件一周年記念に先立ち十四日夜右翼各團體に對し警視廳より左の如き通牒があつた、一、明十五日は各自所屬の團體事務所に於て嚴肅に記念の意を表すること、二、當日は團體の全員を擧げて參拜すること、三、參拜の際は團體の旗幟を用ひざること、四、參拜の際は團體の名を稱せざること、五、參拜の際は團體の名を記したる名刺を使用せざること、六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、六十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、七十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、八十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、九十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百三十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百四十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百五十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百六十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百七十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百八十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、百九十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百三十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百四十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百五十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百六十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百七十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百八十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、二百九十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百三十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百四十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百五十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百六十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百七十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百八十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、三百九十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百三十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百四十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百五十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百六十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百七十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百八十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、四百九十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十六、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十七、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十八、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百二十九、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十一、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十二、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十三、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十四、參拜の際は團體の名を記したる記念品を配布せざること、五百三十五、參拜の際は團體の名を記したる記念品

（第三種郵便物認可）　昭和八年五月十六日

續殘月譜

(187)

志乃田廸司作
清水三重三畫



老醫者（一）

「おや？　四郎の主は、喝んだ？」

「二寸ばかり！」

元氣のよい聲だ。

聲が、止まった。

聞いたのは三子ケ瀬だと、自分の耳に、聲が止まったので。

大股で、ぶるぶる顫へ來た。

「おい？」

何事か、いや、今度は三子ケ瀬が驚しんだ。

ものをたづねる、顫へ聲なら分かった。

「あゝ！」

ぶるぶる、四を、そびやかして、だから三子ケ瀬も、顫へに答へた。

「あゝ！」

「とんだことを知つてやがる、まさかお醫者、人相見と、魔衆ちやあるまいな」

「さうかも知れんて、わしや、長崎へ行つたことがあるでな、ははは」

「長崎？」

「長崎女郎は、かわいいぞ」

「ちえつ！」

三子ケ瀬、舌打ちして。

「で、何ぢやい、何か用かい」

「用がなきや、わざ〳〵醫師は止めはせぬね」

若人醫者、圓顱になつて。

「やい！いつまで、圓顱〳〵していやがつたんだ」

「な、何だつて」

三子ケ瀬、醫師な顱して。

「て、てまへみたいな、圓顱木に、怒鳴られる醫師はないそつ」

「どころがある！」

「あるなら、云つてみよ、聞いてやらあ」

「ふん、こいつちや、彼に立たれ」

と、若醫者は呟いて。

「その方の主人、鄭木六郎右衛門さまの代理ちやそつ」

「えつ！」

「ははは」

醫者は哄笑した。

「圓顱ひはない！」

「何だつて」

三子ケ瀬、前へ出て。

「何が、圓顱ひがないのだ」

「さう云ふ、お前さんが、さ、角力取りの化け物に圓顱ひはないと云ふのだ」

「な、何んだと」

お顱、お醫が居るものだから、三子ケ瀬の氣は強い。

「も一度云つてみろ！」

「何度だつて云ふがな、どうみたつてお前さんみたいな、お角力さんの化け物は、さうざらにないと云ふことさ」

「そ、それが、どうしたい、お、俺はな、いいか、よく聞け」

も一度、ぶるん、と顱を震やかして。

「江戸の、江戸のだよ、顱取りで三子ケ瀬と云ふのだ」

「それも圓顱ひはない」

「えつ？」

「圓顱ひはないと云ふのさ、ははは」

醫者は快氣に笑つて。

「女好きちやらう」

「えーつ」

三子ケ瀬、醫顱を掻されて怨いた。

◇

◇ここに注意すべきことは醫師の診察が醫つかたりと雖も、醫師を罵倒するとか又不法がましきことは絶對慎むべきである尤も內地の如く敎養の程度に供されるとか、醫師の醫激を分に感受するやうなことはなく、且つ監督官廳に命じ依つて一定の異へられた任務以外醫師として自發的活動は許されないのである、要は醫師の醫師であるが、さりとて一般の常識を缺つことか醫員の面目とか世間ありふれた所謂線香花火に終るやうな笠にも適切醫官廳に對し醫見を述べ得たいものである、尚當北に於ても醫師會等について考慮する必要はないだらうか

◇

◇新設物の建設は「高玉郎會議記」（野村胡堂）に「3・3・3の設計」（花岡健二）

◇昨物の「大人國見遊記レヴュー館」はいよいよ出でいよいよ痛快、和田邦坊の「浦島觀音」、水天宮詣遊の「日日新聞本社と相撲」で腹の皮もよれさうだ

◇國兵大尉北原榮氏の「陣中雜記」、當北市氏の「バーゲンペク大サーカス見物記」メキシコ高原の快男兒」「高瀬見物」「奏海遊民族編談」と面白いもの、ためになるものを拾つてゆけば際限がない程だ

◇

◇動物の眠やかなことを特色の一にしてゐるかに見える「第七號」は六月號で一層その面目を發揮して猛獸動物、抱擁動物、感激動物すべてデパートよろしくの盛觀だ

◇六月、左側次、猿之助の一座によつて上演の決定になつてゐる浪山宵果氏の力作「源は」これからだの一篇を、とり得たのは當北の殊笠の動といふべきだ、「源頼朝雜劇」の效地を舞臺にして、日本の劇界頂を表はした名戲曲、波石に巨匠の力作と銘かせる

◇「源頼朝雜劇」前日譚物語と原合拔きの口上見たいだが、大場貢の傑作逸果、面白いのは矢張り面白い講談、落語、宮踊、實話の眠やかだ

◇由來本島精有の警察補助機關たる警甲制度、駐在所など存する。內地人は除外され、のみならず時期の推移と繰成分子に只よりも、將來警練的關係として職務的活動を促がすことは望み難い點もあり、又青年團と雖も警察經驗より見て之が適足に難いのと、元々修養團體であつて警察の外廓とは言ひ得ない、警察補助機關制度に關しては過內地警察部長會議諮問事項として論議せられ、大體目的もつき來年度よりその實施を見る運びとなつた、有志家に依る團員の資格條件は、警察事務有經驗者及其の他適任者を綜合して登錄し、事變發生の場合必要に依り直に補員し補助業務に服せしめこの場合出動手當を支給し又勤務績に依り木盤に任用するといふが如き仕子である、即ち登錄制を採り獲備制を排した理由として、團員の數を乃至數十に限定する際實際致の點を組織せる結果、實質的配置としての公認を與けたものと考へらるも、吾人は寧ろ後者の組織を支持するものであつて、兎も花郷軍人會の如く浪費警察官廳有經驗者を以て打つ一丸とせる團體を結成し、第一線活動に適するものを以て常備隊を編成し置き他は夫々の役柄の下に團員としての義務を負ふ、かくしてこそ團體の强大性もあり警察力の擴充も伴ふと同時に、融和親睦、民衆教育發化も計られる點は當かに二百二島たるを失はぬ。

◇新設物の總額「高玉郎會議記」（野村胡堂）に「3・3・3の設計」（花岡健二）

◇昨物の「大人國見遊記レヴュー館」はいよいよ出でいよいよ痛快、和田邦坊の「浦島觀音」、水天宮詣遊の「日日新聞本社と相撲」で腹の皮もよれさうだ

◇國兵大尉北原榮氏の「陣中雜記」、當北市氏の「バーゲンペク大サーカス見物記」メキシコ高原の快男兒」「高瀬見物」「奏海遊民族編談」と面白いもの、ためになるものを拾つてゆけば際限がない程だ

◇

◇動物の眠やかなことを特色の一にしてゐるかに見える「第七號」は六月號で一層その面目を發揮して猛獸動物、抱擁動物、感激動物すべてデパートよろしくの盛觀だ

◇六月、左側次、猿之助の一座によつて上演の決定になつてゐる浪山宵果氏の力作「源は」これからだの一篇を、とり得たのは當北の殊笠の動といふべきだ、「源頼朝雜劇」の效地を舞臺にして、日本の劇界頂を表はした名戲曲、波石に巨匠の力作と銘かせる

◇「源頼朝雜劇」前日譚物語と原合拔きの口上見たいだが、大場貢の傑作逸果、面白いのは矢張り面白い講談、落語、宮踊、實話の眠やかだ

◇由來本島精有の警察補助機關たる警甲制度、駐在所など存する。內地人は除外され、のみならず時期の推移と繰成分子に只よりも、將來警練的關係として職務的活動を促がすことは望み難い點もあり、又青年團と雖も警察經驗より見て之が適足に難いのと、元々修養團體であつて警察の外廓とは言ひ得ない、警察補助機關制度に關しては過內地警察部長會議諮問事項として論議せられ、大體目的もつき來年度よりその實施を見る運びとなつた、有志家に依る團員の資格條件は、警察事務有經驗者及其の他適任者を綜合して登錄し、事變發生の場合必要に依り直に補員し補助業務に服せしめこの場合出動手當を支給し又勤務績に依り木盤に任用するといふが如き仕子である、即ち登錄制を採り獲備制を排した理由として、團員の數を乃至數十に限定する際實際致の點を組織せる結果、實質的配置としての公認を與けたものと考へらるも、吾人は寧ろ後者の組織を支持するものであつて、兎も花郷軍人會の如く浪費警察官廳有經驗者を以て打つ一丸とせる團體を結成し、第一線活動に適するものを以て常備隊を編成し置き他は夫々の役柄の下に團員としての義務を負ふ、かくしてこそ團體の强大性もあり警察力の擴充も伴ふと同時に、融和親睦、民衆教育發化も計られる點は當かに二百二島たるを失はぬ。

公開欄

警察の補助機關に就いて

一市民

◇惟ふに一國の獨立と安全を保持するものは、軍隊と警察であることに異し言を要しない、軍隊は一朝有事の際外敵の侵攻に備へ、警察は常時社會の安寧秩序を保持する機能である、然るに吾が國現行警察制度には、常時の社會治安に重點を置き、非常時に於ける警察力の擴充に關しては完備を期すること至難であると雖も深く遺憾の點に上り吾等と雖も、この點に重點の關心をもち、警察補助機關として在鄉軍人會の如く浪費警察官廳有經驗者を以て打つ一丸とせる團體を結成し、第一線活動に適するものを以て常備隊を編成し置き他は夫々の役柄の下に團員としての義務を負ふ、かくしてこそ團體の强大性もあり警察力の擴充も伴ふと同時に、融和親睦、民衆教育發化も計られる點は當かに二百二島たるを失はぬ。

◇

◇ここに注意すべきことは醫師の診察が醫つかたりと雖も、醫師を罵倒するとか又不法がましきことは絶對慎むべきである尤も內地の如く敎養の程度に供されるとか、醫師の醫激を分に感受するやうなことはなく、且つ監督官廳に命じ依つて一定の異へられた任務以外醫師として自發的活動は許されないのである、要は醫師の醫師であるが、さりとて一般の常識を缺つことか醫員の面目とか世間ありふれた所謂線香花火に終るやうな笠にも適切醫官廳に對し醫見を述べ得たいものである、尚當北に於ても醫師會等について考慮する必要はないだらうか

◇新設物の總額は「高玉郎會議記」（野村胡堂）に「3・3・3の設計」（花岡健二）

◇昨物の「大人國見遊記レヴュー館」はいよいよ出でいよいよ痛快、和田邦坊の「浦島觀音」、水天宮詣遊の「日日新聞本社と相撲」で腹の皮もよれさうだ

◇國兵大尉北原榮氏の「陣中雜記」、當北市氏の「バーゲンペク大サーカス見物記」メキシコ高原の快男兒」「高瀬見物」「奏海遊民族編談」と面白いもの、ためになるものを拾つてゆけば際限がない程だ

◇

◇動物の眠やかなことを特色の一にしてゐるかに見える「第七號」は六月號で一層その面目を發揮して猛獸動物、抱擁動物、感激動物すべてデパートよろしくの盛觀だ

◇六月、左側次、猿之助の一座によつて上演の決定になつてゐる浪山宵果氏の力作「源は」これからだの一篇を、とり得たのは當北の殊笠の動といふべきだ、「源頼朝雜劇」の效地を舞臺にして、日本の劇界頂を表はした名戲曲、波石に巨匠の力作と銘かせる

◇「源頼朝雜劇」前日譚物語と原合拔きの口上見たいだが、大場貢の傑作逸果、面白いのは矢張り面白い講談、落語、宮踊、實話の眠やかだ

臺日案內

書籍　北來町電九六八　杉田書店

醫院　須小醫院

寫眞　光線フイルム　X　臺北西門商店

製靴商　中古特賣　靴は斷然國益靴

旅館　頂北投溫泉

料理屋　銀烏

雜件　洋服タンス　ミシン修理　ミシン賣買　看護婦　和田はメガネ專門　新源泰冷藏庫

巡査試驗　陸海軍人　臺京自動車學校　臺北福田吳服店

名實共に一致せる　鳩居堂の筆墨　瑞鳩　京都市寺町姉小路　鳩居堂

繪畫　東京陳布販路四千百大日本繪畫會

キンチョーの棒形も渦卷も（化學的藥品を絕對に使用せず）

專賣特許　火持ちが長く一番德用です！

キンチョー　一番ニキク　金鳥の渦卷かをり香

驚く可き此效力、誇る可き此品質

キンチョーのみが持つ逸みです！

大阪高津表門筋

廣告は宣傳の近道なり

りん病の初期の速き　リベール

內服數時間後に膏き尿を出し尿道の淋菌死滅し疼尿と共に排泄す　「うみ」去り痛み忽ち消散す

五日二円　七日三円　十日五円　全國藥店にあり　大阪市南久太郎町　竹村製劑所

昔も　今も　效能で賣れる　七福ひろ金

效能迅速上を引下げ便通よく食慾增進分ず五錢三週分一圓貳錢　一週分五十錢五週分二圓　一週分十錢　海外四十二錢

本家七ふくや伊藤長兵衛　大阪高津表門筋

振替大阪九七三・電南七二九

温布に優る　エキホス

感冒　肺炎　氣管支炎　肋膜炎

包裝　一〇〇〇瓦入　五〇〇瓦入　二五〇瓦入　二キロ瓦入

藥効の完全を期するため必ず素封包裝品の御購入を乞ふ

近時エキホスに紛しエキホス又はその類似品の大量包裝より適宜小額に溶れて分賣する向有之候處右者品々障碍又は吸溫せる為め生命たる塗出液吸收透性を汲失し延ひに藥効の完全を期し難く候間御購入の際は「エキホス製造元の特許包裝法による封印」御指定奉願上候

（上掲寫眞參照）

武田長兵衛商店　塩野義商店　二七合名會社　大阪市東區道修町三丁目

ミトセ化粧品愛用者

ミトセ宣傳面

臺灣全島

優待福引デー

自四月一日・至五月末日

ミトセ化粧料　何品ニヨラズ

御買品五十錢毎ニ福引券一本進呈・販賣店ニテ抽籤ノ上左ノ賞品ト御引換致シマス

一等　ミトセ漂白粉（一円）　三本
二等　ミトセ水白粉（五十錢）　三本
三等　ミトセクリーム（三十錢）　三本
四等　ミトセホン紅（二十錢）　三本
參等　ミトセ髮洗粉（五錢）　八十八本

百本ニ付

ミトセ化粧料
主催　台灣代理店聯合

漢文臺灣日日新報

北平市內狀甚恐慌
構築土囊以備便衣隊
中國軍事當局談

十四日北平電。北平市內各處築土囊。市內恐慌狀態。平漢線方面避難民絡繹出城。中國軍事當局語云。最近便衣隊橫行。欲擾亂北平市。故嚴重警戒。然北平治安不紊亂。請爲安心。

北平大小各十字路
構築土囊防禦陣地
西城方面混亂
十四日北平電。北平戒嚴司令部。開石匣鎮陷落。我軍退至密雲之報。大爲狼狽。今朝恐市內秩序混亂。乃由何應欽之命。城內各幹線道路以下小路。皆築土囊。構築防禦陣地。配以中央軍憲兵。爲盱睢警戒起見。西城方面。特呈混亂狀態。又居留邦人之保護。完全遂行。今無危險。

我死傷達五百
新開嶺陣地戰鬪
敵軍死傷二千以上

十四日奉天電。新開流陣地戰鬪。十四日午前九時。何明我損害戰死六十。負傷三百六十名。詳細雖不知。然我死傷六百五百名以上。敵之損害莫大。到處死屍累々。其數超二千云。

上海居留外人協會
十四日發會式
對外交團表示意思

十四日上海電。上海在留外國人。欲設代表共同利益之統一的機關。襄由日、英、美、法、意其他各國在留民代表組織協商中。茲已實現。十四日午後三時。衆上海居留外國人協會發會式。右乃網羅各國商工會議所其他團體。以上海將來平和安全。居留民利益增進目的爲對外交涉。聯盟等唯一強力意思表示機關。十八歲以上居留民。有爲會員資格。其執行機關。設臨時總會委員會。日本一派。船津辰一郎氏外二名當選。今後本協會。對一案之上海自由都市問題等。亦將悟手其活動大有期待云。

政友懇談會
藉伸黨勢

十四日東京電。政友會於政機機動之前。暴於久原床次兩氏態度。開懇親會。聽解黨勢。十六日正午。又於山本伯大郎氏邸。歡送芳澤前外相赴英。中國諸朝。參開懇親會。

女流訪日飛行
無事歸法

十四日巴里電。法國女流飛行家伊爾如爾。訪問東京飛行完成。歸還途次。十四日午前十時十五分。抵雪爾賽飛行場。

長崎市一夜
火災三處

十五日長崎電。長崎市十四日夜來。西風凜烈。市內新地火災。幸不至大火

今朝三時。西中町天主堂構內又發火。延燒四方。映教會堂大建物。駐至淩晨。三警察署。憲兵隊。全消防出動。五時消火爲山路深邊之天主堂本堂。幸免災上。其附屬建物。悉被燒失。外附近家屋十八戶全燒。半燒數戶。負傷者數名。一夜三處火災市民悉怖云。

石井深井全權團
船中妥議一切對策
政治問題一任石井全權

十四日暹羅丸電。國際經濟會議石井、深井兩全權一行。自上海以來。除時間。距桑港只餘六百浬里。昨夜來風浪甚高。船體動搖。全權團本日在船中。開第一回談商會。不知羅大統領。於今尙不明。若提出政治問題時。一切當委諸石井全權。故談商會不涉政治問題。經濟問題乃深井全權之領分。同氏對各種問題。經愼重研究。即現問題。自己切經已準備云。

民政黨料政局安定
努力政策調查立案

十四日東京電。民政黨以五、一五事件擾攘相決意辭任。遂得安定。由此見地。目下趨開政務調查會。並各特別委員會。努力財政稅制整理。各政策調查立案。十五日午前十一時。在丸之內會館。開臨員懇談會。

臺南州下各處旱魃
烏山頭貯水不足
濁水溪減水農民愁慮

臺南州下。本年第一四蓬萊米。總播種九千四百二元豫定五月一日起通水。十四甲。虎尾。西螺方面因濁水溪水源不足。現尙不能實行。目下烏山頭貯水池。貯水僅四億立方尺同中新富町三丁目。及愛玆數年前設幼兒園於佐久間町三丁目。爲託兒所。收容孤哀子或父母出外覓生活。在家乏人看護之幼兒。月徵謝金五十錢。爲本市社會事業之一。目下新富町收容學齡以下幼兒實夜二十三名。實間四十四名。佐久間町實夜小兒二人。大人一人實間三十五名。結局實夜全部二十六名。實間七十九名。內本島人只四五名經費一年間須七千圓。賀助智支出六百圓。婦人慈善會一千二百圓。市內十四公會五百圓。月謝五百圓。經營者佐竹齊吉氏個人支出五百圓。宮內省四百圓。慶福會三百圓其餘仰有志寄附。新富町託兒所。設備期到。尙有收容能力希望本島人更多利用云。

萬華新富町託兒所
希本島人更多利用
設備周到尙有收容能力

財團法人鐘倉保育園臺北支部。數年前設幼兒園於同市新富町三丁目。及愛玆託兒所。收容孤哀子或父母出外覓生活。在家乏人看護之幼兒。月徵謝金五十錢。爲本市社會事業之一。目下新富町收容學齡以下幼兒實夜二十三名。實間四十四名。佐久間町實夜小兒二人。大人一人實間三十五名。結局實夜全部二十六名。實間七十九名。內本島人只四五名經費一年間須七千圓。賀助智支出六百圓。婦人慈善會一千二百圓。市內十四公會五百圓。月謝五百圓。經營者佐竹齊吉氏個人支出五百圓。宮內省四百圓。慶福會三百圓其餘仰有志寄附。新富町託兒所。設備期到。尙有收容能力希望本島人更多利用云。

今川知事歸任
將傳達訓示

臺南州當局。爲傳達訓示

被日貨占領爲理由
織物工場多裁職工

十四日荷蘭電。當地織物工場。以與日本品競爭。致失販路爲理由。十四日解雇二百名職工。然工場當局從來爲尼佛爾丹製品所占之消費市場。今全被日本品占領。公然詳細說明云。

俄國募債三十億
求有給者應募
利子一成亦有富籤

十四日莫斯科電。俄政府爲產業計畫遂行上。苦財政難。其打開策。十四日發表。十億留日額募債。右公債償還期限十年。求有給勞働者及官吏。至來十月。最小限度三週間分作給。元次借應募。利子加味種々政策的意義。定爲一成之高率。又對希望者。利拂以

西部隊占領石匣鎮
續行前進掃蕩殘敵
敵大損害不能再起

十四日北平電。西部隊占領石匣鎮。更欲掃蕩敗殘。繼行前進。磯田少佐指揮砲兵隊。冒敵機關銃之猛射。布陣於石匣鎮東北方附近。猛射敵兵。使受多大損害。支援部隊前進。又〇〇隊。突入白河潤(石匣鎮二里)附近敵陣而蹂躙之。內二隊一時陷於孤立狀態。奮戰力戰。給敵兵退路。我軍因得大勝。飛行隊又協力加以大爆擊。不能再起。

副官。於十五日下午三時蒞南。阿部軍司令官。則與大塚參謀長。田中門脇兩少佐。西田。村田兩大尉。定十六朝七時著南。八時起於聯隊檢閱云。

南州警務閱操
市郡皆優

臺南州警務部。警察署。新豐神合同之警察操練查閱。於去十四朝七時半。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

本社抽籤
警官立會舉行

本社三十五周年紀念事業之一。一萬圓之謝者候待大福引。十五日午後一時起。在本社講堂。山警官立會舉行。發表豫定二十日云。

斗六修養團祈雨

斗六郡斗六街潭子坜公學校。今般得內田校長善導而同校職員。及地方有志青年。組織修養團。每朝自午前五時起。內田團長指導體操操鍛走。讀書修養近又感旱魃。每朝祈禱乞雨云。

服部部隊
占據二屯營

十日新京電。坂本部隊依然急追敗敵。十三日夕刻。進出新集鎮(與城鎮東南二里)。大五里線。又服部部隊自喜峰口南進。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

兩部隊連絡
齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

平賀部隊
渡灤河南下

十四日建昌營電。平賀部隊。從灤河上流渡河。驅逐敵兵南下。去十三日午前七時。通過灤河右岸劉金庄(灤安稍西方)。現南進中。

閻二聯隊
軍司令官等決定偕臨

臺南步兵第二聯隊。第二次隨時檢閱。定自十六日起三日間。於該隊內步埤子頭演習場行之。檢閱官外山守備司令官。偕山田參謀長。

臺南州下
道路擴張
已漸次竣工

臺南州下各主要道路。得州指導。及各郡官民協力著手于改修工事。第一次計畫。已完成路體。第二次計畫。砂利鋪裝工事。亦順調進行。現已漸見竣工。如新化郡下一帶。爲改修道路。有力者。及郡下保甲民集合。組織道路改修協會。經去十一日午前十時。在郡會議室。開創立總會。總會後。續開道路改修成績披表會。及郡下道路竝本品評會。顧告熱鬪。州當局。鑒于各郡兩少佐。西田。村田兩大尉。定十六朝七時著南。八時起於聯隊檢閱云。

基隆腦炎依然猖獗
中國人保菌者十一名

基隆腦炎猖獗。去十三日又發見。有保菌者十一名。卽日前對於大正町三非貯炭場苦力寮。強制檢病調查結果。於同日午前九時半。集合于同寮。強制檢病注射。於授業中。亦督掛觀口布云。

總督招待
大塚參謀長

中川總督。去十三日午後六時半。招待新任大塚參謀長。及臺灣軍新任將校六名。在總督官邸。開晚餐會。阿部軍司令官。外山守備隊司令。浦高級參謀。沼川憲兵隊長等臺灣軍幹部。督府各局長。井上海軍武官及兩秘書官等。偕席云。

州聯合青團
視察產業

臺北州聯合青年團。一行五十七名。由藤田州教育課長。及臺灣軍新任將校六名。在總督官邸。開晚餐會。阿部軍司令官。外山守備隊司令。浦高級參謀。沼川憲兵隊長等臺灣軍幹部。督府各局長。井上海軍武官及兩秘書官等。偕席云。

麻豆街設
柑橘組合
組員二百名

臺南州會文郡麻豆街。每年出產柑橘類。約二萬七千三百餘個。卽椪柑六千個。雪柑二千個。朱欒二千八百個。白柚四千五百個。最近諸柑橘類販賣奏者。筠設共同販賣。現已網羅當業者約三百名。決定組織會文郡柑橘組合。藉以奬勵增產。及檢查樹木。統制品質。並行登錄商標。按六月中籌完。自七月起向各方面招徠云。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。本月五日。發刊臺灣統治叢書。第一幣原大學總長。題其卷首曰。經國濟民。殖田殖產。及河村本社長。皆前者有現下諸問題。經濟爲中心。世人必有其信念與知識。此書出版。會員及他同好者。以宜一讀。敢推稱於江湖等語。後者有國家非常之今日。本島之地位使命。關係重大。開發其特有資源。完其施設。洵爲急務。研究其事。敢望會員諸君。共勉之。由國家見地。亦屬緊要。此書公之於世。余所共鳴等語。審此書可信。其資良著。無疑也

北港臺車衝突
傷人斃命

日糖北港製糖所四湖農場。小野。藤德治。重藤幹一。齋銀。及委員佐。與關係重役員。梅力雄。前對糖業改良。多年盡力。本年度收穫。約二萬二千斤。昭和八年度。會員決議之。一、昭和七年度。會員決議之。二、昭和八年度。會員決議之。三、役員。職件。四、太枝創立。十週年記念之。五、總會開催之件。

▲竹南郡下竹山街。造朝山橋。竹山街長。藤朝山君。今回揭金約千圓。架設鐵筋混凝橋。于竹山猪頭崙間之小溪中。橋名旗桐。日朝山橋。其長按百二十尺。幅四尺。目下工事中。若完成之日。同地伴公醫。急爲民衆便於來往云。

校舍問題
基隆公益社
理事及評議會

基隆公益社。去十二日午後一時半。於會館社上。開理事會。同三時起。於公會堂。繼開評議員會。近江理事長。就議長席。報告及協議事項如下。一、昭和七年度事業報告。二、同收支計算書承認之件。二、昭和八年度。收支豫算書承認之件。三、文庫寮附所開之件(寄附於市役所)四、玉山町所有地賣却處分之件。五、港祭舉行之件(七月十五六兩日)六、外港修築請負人所關之件(請願書已提出各關係當局)。七、全島實業大會開催之件(本年將於基隆開催參集者約五百名。場所決定新築中之共同廳舍。期日七月十五日起三日間)八、同大會議案提出之件(目下於理事碰商中。各評議員。如有提案。希以文書提出於當社。採決與否一任理事會。九、顧問委囑。竝評議員補缺選舉之件。(一任議長。議長約另日以文書發表)

北港興產總會

北港興產株式會社。去十四日午後二時。假北港街役場會議室。開昭和八年度事業報告。

竹山
造朝山橋

竹山街。藤朝山君。今回揭金約千圓。架設鐵筋混凝橋。于竹山猪頭崙間之小溪中。橋名旗桐。日朝山橋。其長按百二十尺。幅四尺。目下工事中。若完成之日。同地伴公醫。急爲民衆便於來往云。

校舍問題
基隆公益社
理事及評議會

基隆公益社。去十二日午後一時半。於社上。開理事會。同三時起。於公會堂。繼開評議員會。近江理事長。就議長席。報告及協議事項如下。一、昭和七年度事業報告。二、同收支計算書承認之件。二、昭和八年度。收支豫算書承認之件。三、文庫寮附所開之件(寄附於市役所)四、玉山町所有地賣却處分之件。五、港祭舉行之件(七月十五六兩日)六、外港修築請負人所關之件(請願書已提出各關係當局)。七、全島實業大會開催之件(本年將於基隆開催參集者約五百名。場所決定新築中之共同廳舍。期日七月十五日起三日間)八、同大會議案提出之件(目下於理事碰商中。各評議員。如有提案。希以文書提出於當社。採決與否一任理事會。九、顧問委囑。竝評議員補缺選舉之件。(一任議長。議長約另日以文書發表)

北港興產總會

北港興產株式會社。去十四日午後二時。假北港街役場會議室。開昭和八年度定期總會云。

斗六街水道
水量大減
給水制限

數月來大旱魃。斗六街民七千餘名所用街水道。昨今水量大減。去十四日午後五時頃。林內水源地。貯水池內。僅留深二尺五寸許之水量。晝間靡。水源地數十町。不見水流。街當局得林內派出所援助。急施給水事。然十四日夜突然中止給水。十五日朝。制限時間給水。此後天氣如何。一般街民。大抱恐慌

斗六街水道
水量大減
給水制限

數月來大旱魃。斗六街民七千餘名所用街水道。昨今水量大減。去十四日午後五時頃。林內水源地。貯水池內。僅留深二尺五寸許之水量。晝間靡。水源地數十町。不見水流。街當局得林內派出所援助。急施給水事。然十四日夜突然中止給水。十五日朝。制限時間給水。此後天氣如何。一般街民。大抱恐慌

平賀部隊
渡灤河南下

十四日建昌營電。平賀部隊。從灤河上流渡河。驅逐敵兵南下。去十三日午前七時。通過灤河右岸劉金庄(灤安稍西方)。現南進中。

齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

兩部隊連絡
齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

服部部隊
占據二屯營

十四日新京電。坂本部隊依然急追敗敵。十三日夕刻。進出新集鎮(與城鎮東南二里)。大五里線。又服部部隊自喜峰口南進。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

本社抽籤
警官立會舉行

本社三十五周年紀念事業之一。一萬圓之謝者候待大福引。十五日午後一時起。在本社講堂。山警官立會舉行。發表豫定二十日云。

南州警務閱操
市郡皆優

臺南州警務部。警察署。新豐神合同之警察操練查閱。於去十四朝七時半。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

北平大小各十字路
構築土囊防禦陣地
西城方面混亂

十四日北平電。北平戒嚴司令部。開石匣鎮陷落。我軍退至密雲之報。大爲狼狽。今朝恐市內秩序混亂。乃由何應欽之命。城內各幹線道路以下小路。皆築土囊。構築防禦陣地。配以中央軍憲兵。爲盱睢警戒起見。西城方面。特呈混亂狀態。又居留邦人之保護。完全遂行。今無危險。

我死傷達五百
新開嶺陣地戰鬪
敵軍死傷二千以上

十四日奉天電。新開流陣地戰鬪。十四日午前九時。何明我損害戰死六十。負傷三百六十名。詳細雖不知。然我死傷六百五百名以上。敵之損害莫大。到處死屍累々。其數超二千云。

上海居留外人協會
十四日發會式
對外交團表示意思

十四日上海電。上海在留外國人。欲設代表共同利益之統一的機關。襄由日、英、美、法、意其他各國在留民代表組織協商中。茲已實現。十四日午後三時。衆上海居留外國人協會發會式。右乃網羅各國商工會議所其他團體。以上海將來平和安全。居留民利益增進目的爲對外交涉。聯盟等唯一強力意思表示機關。十八歲以上居留民。有爲會員資格。其執行機關。設臨時總會委員會。日本一派。船津辰一郎氏外二名當選。今後本協會。對一案之上海自由都市問題等。亦將悟手其活動大有期待云。

政友懇談會
藉伸黨勢

十四日東京電。政友會於政機機動之前。暴於久原床次兩氏態度。開懇親會。聽解黨勢。十六日正午。又於山本伯大郎氏邸。歡送芳澤前外相赴英。中國諸朝。參開懇親會。

女流訪日飛行
無事歸法

十四日巴里電。法國女流飛行家伊爾如爾。訪問東京飛行完成。歸還途次。十四日午前十時十五分。抵雪爾賽飛行場。

長崎市一夜
火災三處

十五日長崎電。長崎市十四日夜來。西風凜烈。市內新地火災。幸不至大火

今朝三時。西中町天主堂構內又發火。延燒四方。映教會堂大建物。駐至淩晨。三警察署。憲兵隊。全消防出動。五時消火爲山路深邊之天主堂本堂。幸免災上。其附屬建物。悉被燒失。外附近家屋十八戶全燒。半燒數戶。負傷者數名。一夜三處火災市民悉怖云。

石井深井全權團
船中妥議一切對策
政治問題一任石井全權

十四日暹羅丸電。國際經濟會議石井、深井兩全權一行。自上海以來。除時間。距桑港只餘六百浬里。昨夜來風浪甚高。船體動搖。全權團本日在船中。開第一回談商會。不知羅大統領。於今尙不明。若提出政治問題時。一切當委諸石井全權。故談商會不涉政治問題。經濟問題乃深井全權之領分。同氏對各種問題。經愼重研究。即現問題。自己切經已準備云。

民政黨料政局安定
努力政策調查立案

十四日東京電。民政黨以五、一五事件擾攘相決意辭任。遂得安定。由此見地。目下趨開政務調查會。並各特別委員會。努力財政稅制整理。各政策調查立案。十五日午前十一時。在丸之內會館。開臨員懇談會。

臺南州下各處旱魃
烏山頭貯水不足
濁水溪減水農民愁慮

臺南州下。本年第一四蓬萊米。總播種九千四百二元豫定五月一日起通水。十四甲。虎尾。西螺方面因濁水溪水源不足。現尙不能實行。目下烏山頭貯水池。貯水僅四億立方尺。

萬華新富町託兒所
希本島人更多利用
設備周到尙有收容能力

財團法人鐘倉保育園臺北支部。數年前設幼兒園於同市新富町三丁目。及愛玆託兒所。收容孤哀子或父母出外覓生活。在家乏人看護之幼兒。月徵謝金五十錢。爲本市社會事業之一。目下新富町收容學齡以下幼兒實夜二十三名。實間四十四名。佐久間町實夜小兒二人。大人一人實間三十五名。結局實夜全部二十六名。實間七十九名。內本島人只四五名經費一年間須七千圓。賀助智支出六百圓。婦人慈善會一千二百圓。市內十四公會五百圓。月謝五百圓。經營者佐竹齊吉氏個人支出五百圓。宮內省四百圓。慶福會三百圓其餘仰有志寄附。新富町託兒所。設備期到。尙有收容能力希望本島人更多利用云。

今川知事歸任
將傳達訓示

臺南州當局。爲傳達訓示

被日貨占領爲理由
織物工場多裁職工

十四日荷蘭電。當地織物工場。以與日本品競爭。致失販路爲理由。十四日解雇二百名職工。然工場當局從來爲尼佛爾丹製品所占之消費市場。今全被日本品占領。公然詳細說明云。

俄國募債三十億
求有給者應募
利子一成亦有富籤

十四日莫斯科電。俄政府爲產業計畫遂行上。苦財政難。其打開策。十四日發表。十億留日額募債。右公債償還期限十年。求有給勞働者及官吏。至來十月。最小限度三週間分作給。元次借應募。利子加味種々政策的意義。定爲一成之高率。又對希望者。利拂以

北港臺車衝突
傷人斃命

日糖北港製糖所四湖農場。小野。藤德治。重藤幹一。齋銀。及委員佐。與關係重役員。梅力雄。前對糖業改良。多年盡力。本年度收穫。約二萬二千斤。昭和八年度。會員決議之。一、昭和七年度。會員決議之。二、昭和八年度。會員決議之。三、役員。職件。四、太枝創立。十週年記念之。五、總會開催之件。

▲竹南郡下竹山街。造朝山橋。竹山街長。藤朝山君。今回揭金約千圓。架設鐵筋混凝橋。于竹山猪頭崙間之小溪中。橋名旗桐。日朝山橋。其長按百二十尺。幅四尺。目下工事中。若完成之日。同地伴公醫。急爲民衆便於來往云。

校舍問題
基隆公益社
理事及評議會

基隆公益社。去十二日午後一時半。於社上。開理事會。同三時起。於公會堂。繼開評議員會。近江理事長。就議長席。報告及協議事項如下。一、昭和七年度事業報告。二、同收支計算書承認之件。二、昭和八年度。收支豫算書承認之件。三、文庫寮附所開之件(寄附於市役所)四、玉山町所有地賣却處分之件。五、港祭舉行之件(七月十五六兩日)六、外港修築請負人所關之件(請願書已提出各關係當局)。七、全島實業大會開催之件(本年將於基隆開催參集者約五百名。場所決定新築中之共同廳舍。期日七月十五日起三日間)八、同大會議案提出之件(目下於理事碰商中。各評議員。如有提案。希以文書提出於當社。採決與否一任理事會。九、顧問委囑。竝評議員補缺選舉之件。(一任議長。議長約另日以文書發表)

北港興產總會

北港興產株式會社。去十四日午後二時。假北港街役場會議室。開昭和八年度定期總會云。

斗六街水道
水量大減
給水制限

數月來大旱魃。斗六街民七千餘名所用街水道。昨今水量大減。去十四日午後五時頃。林內水源地。貯水池內。僅留深二尺五寸許之水量。晝間靡。水源地數十町。不見水流。街當局得林內派出所援助。急施給水事。然十四日夜突然中止給水。十五日朝。制限時間給水。此後天氣如何。一般街民。大抱恐慌

平賀部隊
渡灤河南下

十四日建昌營電。平賀部隊。從灤河上流渡河。驅逐敵兵南下。去十三日午前七時。通過灤河右岸劉金庄(灤安稍西方)。現南進中。

齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

兩部隊連絡
齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

服部部隊
占據二屯營

十四日新京電。坂本部隊依然急追敗敵。十三日夕刻。進出新集鎮(與城鎮東南二里)。大五里線。又服部部隊自喜峰口南進。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

本社抽籤
警官立會舉行

本社三十五周年紀念事業之一。一萬圓之謝者候待大福引。十五日午後一時起。在本社講堂。山警官立會舉行。發表豫定二十日云。

南州警務閱操
市郡皆優

臺南州警務部。警察署。新豐神合同之警察操練查閱。於去十四朝七時半。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

北平大小各十字路
構築土囊防禦陣地
西城方面混亂

十四日北平電。北平戒嚴司令部。開石匣鎮陷落。我軍退至密雲之報。大爲狼狽。今朝恐市內秩序混亂。乃由何應欽之命。城內各幹線道路以下小路。皆築土囊。構築防禦陣地。配以中央軍憲兵。爲盱睢警戒起見。西城方面。特呈混亂狀態。又居留邦人之保護。完全遂行。今無危險。

我死傷達五百
新開嶺陣地戰鬪
敵軍死傷二千以上

十四日奉天電。新開流陣地戰鬪。十四日午前九時。何明我損害戰死六十。負傷三百六十名。詳細雖不知。然我死傷六百五百名以上。敵之損害莫大。到處死屍累々。其數超二千云。

上海居留外人協會
十四日發會式
對外交團表示意思

十四日上海電。上海在留外國人。欲設代表共同利益之統一的機關。襄由日、英、美、法、意其他各國在留民代表組織協商中。茲已實現。十四日午後三時。衆上海居留外國人協會發會式。右乃網羅各國商工會議所其他團體。以上海將來平和安全。居留民利益增進目的爲對外交涉。聯盟等唯一強力意思表示機關。十八歲以上居留民。有爲會員資格。其執行機關。設臨時總會委員會。日本一派。船津辰一郎氏外二名當選。今後本協會。對一案之上海自由都市問題等。亦將悟手其活動大有期待云。

政友懇談會
藉伸黨勢

十四日東京電。政友會於政機機動之前。暴於久原床次兩氏態度。開懇親會。聽解黨勢。十六日正午。又於山本伯大郎氏邸。歡送芳澤前外相赴英。中國諸朝。參開懇親會。

女流訪日飛行
無事歸法

十四日巴里電。法國女流飛行家伊爾如爾。訪問東京飛行完成。歸還途次。十四日午前十時十五分。抵雪爾賽飛行場。

長崎市一夜
火災三處

十五日長崎電。長崎市十四日夜來。西風凜烈。市內新地火災。幸不至大火

今朝三時。西中町天主堂構內又發火。延燒四方。映教會堂大建物。駐至淩晨。三警察署。憲兵隊。全消防出動。五時消火爲山路深邊之天主堂本堂。幸免災上。其附屬建物。悉被燒失。外附近家屋十八戶全燒。半燒數戶。負傷者數名。一夜三處火災市民悉怖云。

石井深井全權團
船中妥議一切對策
政治問題一任石井全權

十四日暹羅丸電。國際經濟會議石井、深井兩全權一行。自上海以來。除時間。距桑港只餘六百浬里。昨夜來風浪甚高。船體動搖。全權團本日在船中。開第一回談商會。不知羅大統領。於今尙不明。若提出政治問題時。一切當委諸石井全權。故談商會不涉政治問題。經濟問題乃深井全權之領分。同氏對各種問題。經愼重研究。即現問題。自己切經已準備云。

民政黨料政局安定
努力政策調查立案

十四日東京電。民政黨以五、一五事件擾攘相決意辭任。遂得安定。由此見地。目下趨開政務調查會。並各特別委員會。努力財政稅制整理。各政策調查立案。十五日午前十一時。在丸之內會館。開臨員懇談會。

臺南州下各處旱魃
烏山頭貯水不足
濁水溪減水農民愁慮

臺南州下。本年第一四蓬萊米。總播種九千四百二元豫定五月一日起通水。十四甲。虎尾。西螺方面因濁水溪水源不足。現尙不能實行。目下烏山頭貯水池。貯水僅四億立方尺。

萬華新富町託兒所
希本島人更多利用
設備周到尙有收容能力

財團法人鐘倉保育園臺北支部。數年前設幼兒園於同市新富町三丁目。及愛玆託兒所。收容孤哀子或父母出外覓生活。在家乏人看護之幼兒。月徵謝金五十錢。爲本市社會事業之一。目下新富町收容學齡以下幼兒實夜二十三名。實間四十四名。佐久間町實夜小兒二人。大人一人實間三十五名。結局實夜全部二十六名。實間七十九名。內本島人只四五名經費一年間須七千圓。賀助智支出六百圓。婦人慈善會一千二百圓。市內十四公會五百圓。月謝五百圓。經營者佐竹齊吉氏個人支出五百圓。宮內省四百圓。慶福會三百圓其餘仰有志寄附。新富町託兒所。設備期到。尙有收容能力希望本島人更多利用云。

今川知事歸任
將傳達訓示

臺南州當局。爲傳達訓示

被日貨占領爲理由
織物工場多裁職工

十四日荷蘭電。當地織物工場。以與日本品競爭。致失販路爲理由。十四日解雇二百名職工。然工場當局從來爲尼佛爾丹製品所占之消費市場。今全被日本品占領。公然詳細說明云。

俄國募債三十億
求有給者應募
利子一成亦有富籤

十四日莫斯科電。俄政府爲產業計畫遂行上。苦財政難。其打開策。十四日發表。十億留日額募債。右公債償還期限十年。求有給勞働者及官吏。至來十月。最小限度三週間分作給。元次借應募。利子加味種々政策的意義。定爲一成之高率。又對希望者。利拂以

北港臺車衝突
傷人斃命

日糖北港製糖所四湖農場。小野。藤德治。重藤幹一。齋銀。及委員佐。與關係重役員。梅力雄。前對糖業改良。多年盡力。本年度收穫。約二萬二千斤。昭和八年度。會員決議之。一、昭和七年度。會員決議之。二、昭和八年度。會員決議之。三、役員。職件。四、太枝創立。十週年記念之。五、總會開催之件。

▲竹南郡下竹山街。造朝山橋。竹山街長。藤朝山君。今回揭金約千圓。架設鐵筋混凝橋。于竹山猪頭崙間之小溪中。橋名旗桐。日朝山橋。其長按百二十尺。幅四尺。目下工事中。若完成之日。同地伴公醫。急爲民衆便於來往云。

校舍問題
基隆公益社
理事及評議會

基隆公益社。去十二日午後一時半。於社上。開理事會。同三時起。於公會堂。繼開評議員會。近江理事長。就議長席。報告及協議事項如下。一、昭和七年度事業報告。二、同收支計算書承認之件。二、昭和八年度。收支豫算書承認之件。三、文庫寮附所開之件(寄附於市役所)四、玉山町所有地賣却處分之件。五、港祭舉行之件(七月十五六兩日)六、外港修築請負人所關之件(請願書已提出各關係當局)。七、全島實業大會開催之件(本年將於基隆開催參集者約五百名。場所決定新築中之共同廳舍。期日七月十五日起三日間)八、同大會議案提出之件(目下於理事碰商中。各評議員。如有提案。希以文書提出於當社。採決與否一任理事會。九、顧問委囑。竝評議員補缺選舉之件。(一任議長。議長約另日以文書發表)

北港興產總會

北港興產株式會社。去十四日午後二時。假北港街役場會議室。開昭和八年度定期總會云。

斗六街水道
水量大減
給水制限

數月來大旱魃。斗六街民七千餘名所用街水道。昨今水量大減。去十四日午後五時頃。林內水源地。貯水池內。僅留深二尺五寸許之水量。晝間靡。水源地數十町。不見水流。街當局得林內派出所援助。急施給水事。然十四日夜突然中止給水。十五日朝。制限時間給水。此後天氣如何。一般街民。大抱恐慌

平賀部隊
渡灤河南下

十四日建昌營電。平賀部隊。從灤河上流渡河。驅逐敵兵南下。去十三日午前七時。通過灤河右岸劉金庄(灤安稍西方)。現南進中。

齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

兩部隊連絡
齊向密雲

十四日石匣鎮電。十三日午後一時半。西部隊左翼隊。自石匣鎮入城。同日夕刻。與右翼隊鈴木部隊完全連絡協調。齊向密雲而去。

服部部隊
占據二屯營

十四日新京電。坂本部隊依然急追敗敵。十三日夕刻。進出新集鎮(與城鎮東南二里)。大五里線。又服部部隊自喜峰口南進。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

本社抽籤
警官立會舉行

本社三十五周年紀念事業之一。一萬圓之謝者候待大福引。十五日午後一時起。在本社講堂。山警官立會舉行。發表豫定二十日云。

南州警務閱操
市郡皆優

臺南州警務部。警察署。新豐神合同之警察操練查閱。於去十四朝七時半。在臺南公園舉行。由土居警務課長指揮。高橋練習所教官。射行又銃。解銃聚塡。行進。解散及個人教練。小隊中隊等教練之嚴篤查閱。至九時半告終。講評後。成績均優良云。

北平大小各十字路
構築土囊防禦陣地
西城方面混亂

十四日北平電。北平戒嚴司令部。開石匣鎮陷落。我軍退至密雲之報。大爲狼狽。今朝恐市內秩序混亂。乃由何應欽之命。城內各幹線道路以下小路。皆築土囊。構築防禦陣地。配以中央軍憲兵。爲盱睢警戒起見。西城方面。特呈混亂狀態。又居留邦人之保護。完全遂行。今無危險。

我死傷達五百
新開嶺陣地戰鬪
敵軍死傷二千以上

十四日奉天電。新開流陣地戰鬪。十四日午前九時。何明我損害戰死六十。負傷三百六十名。詳細雖不知。然我死傷六百五百名以上。敵之損害莫大。到處死屍累々。其數超二千云。

上海居留外人協會
十四日發會式
對外交團表示意思

十四日上海電。上海在留外國人。欲設代表共同利益之統一的機關。襄由日、英、美、法、意其他各國在留民代表組織協商中。茲已實現。十四日午後三時。衆上海居留外國人協會發會式。右乃網羅各國商工會議所其他團體。以上海將來平和安全。居留民利益增進目的爲對外交涉。聯盟等唯一強力意思表示機關。十八歲以上居留民。有爲會員資格。其執行機關。設臨時總會委員會。日本一派。船津辰一郎氏外二名當選。今後本協會。對一案之上海自由都市問題等。亦將悟手其活動大有期待云。

政友懇談會
藉伸黨勢

十四日東京電。政友會於政機機動之前。暴於久原床次兩氏態度。開懇親會。聽解黨勢。十六日正午。又於山本伯大郎氏邸。歡送芳澤前外相赴英。中國諸朝。參開懇親會。

女流訪日飛行
無事歸法

十四日巴里電。法國女流飛行家伊爾如爾。訪問東京飛行完成。歸還途次。十四日午前十時十五分。抵雪爾賽飛行場。

長崎市一夜
火災三處

十五日長崎電。長崎市十四日夜來。西風凜烈。市內新地火災。幸不至大火

今朝三時。西中町天主堂構內又發火。延燒四方。映教會堂大建物。駐至淩晨。三警察署。憲兵隊。全消防出動。五時消火爲山路深邊之天主堂本堂。幸免災上。其附屬建物。悉被燒失。外附近家屋十八戶全燒。半燒數戶。負傷者數名。一夜三處火災市民悉怖云。

石井深井全權團
船中妥議一切對策
政治問題一任石井全權

十四日暹羅丸電。國際經濟會議石井、深井兩全權一行。自上海以來。除時間。距桑港只餘六百浬里。昨夜來風浪甚高。船體動搖。全權團本日在船中。開第一回談商會。不知羅大統領。於今尙不明。若提出政治問題時。一切當委諸石井全權。故談商會不涉政治問題。經濟問題乃深井全權之領分。同氏對各種問題。

臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
(京濱郵便物認可)　(明治卅一年一月五日第三種郵便物認可)

●臺灣鐵道部運輸事務規程改正ニ付テ
(一)旅客ノ運賃ハ昭和八年四月二十四日ヨリ左ノ通ニ改正ス
(二)旅客ノ手荷物ニ對スル運賃ハ昭和八年四月二十四日ヨリ左ノ通ニ改正ス

全蕃の歸順と理蕃の今後
平地移住の問題其他に就て

一

現蕃の内殊に隘代總督府當局者の最苦心と努力とに依つて漸く今日の所まで導き付け得たのであつて、その間の當局者殊に第一線に起つて直接指導又は撫育のことに從つた人々の苦心、認識勇氣、犧牲こそ正に驚嘆に値するものがあり、その眞に命がけの努力に對しては感謝の意を表して已まざる位である、去る八日から總督府に於て開催された地方長官會議に於てこの問題が非常に重要に取扱はれ、時間餘約を皆として擧められた會議としては比較的長時間がこの問題の爲めに費されたかの如くである。

二

今囘唯一の未開蕃であつたタロレ及びその一族が理蕃當局者の誘導に從つて頗る平穩のうちに歸順し、去月二十二日高雄州廳に於て歸順式を擧げたことは固かに本島理蕃史上の一期的事例であらう、更に向れにせよ彼らの如きは從來の蕃人と異つて、文明人との生存競爭によく耐へて、文明的智の發展に伍して行き得るであらうか、現に約全戸十二戸に當る蕃人に生存上の保護を加へることが出來が實際問題として可なり困難を伴ふ事も亦想像するを妨げない。

四

併しながら之を言ふに容易しとする理由は蕃人立法問題については當局者の最大關心事に屬し、蕃地の經濟的利用が主として蕃人移住地にその必要に依つて生じたる第二段的のものなりとの所謂の如くであるが、要するに蕃情の如何を問はず、之は實に理蕃の眞髓を解せざるの暴論であると言ふ可きである。

五

蕃人立法問題については當局者の一現役で、蕃地の經濟的利用が主的に意見の一致を見るに至るまでの間は蕃地の開發政策に伴ひたる必要缺乏の如くであるが、要するに蕃情の如何を問はず、之は實に理蕃の眞髓を解せざるの暴論であると言ふ可きである。

激戰二時間の後
我軍密雲を占領
十五日正午前、西〇團の手で
上村少佐遂に戰死

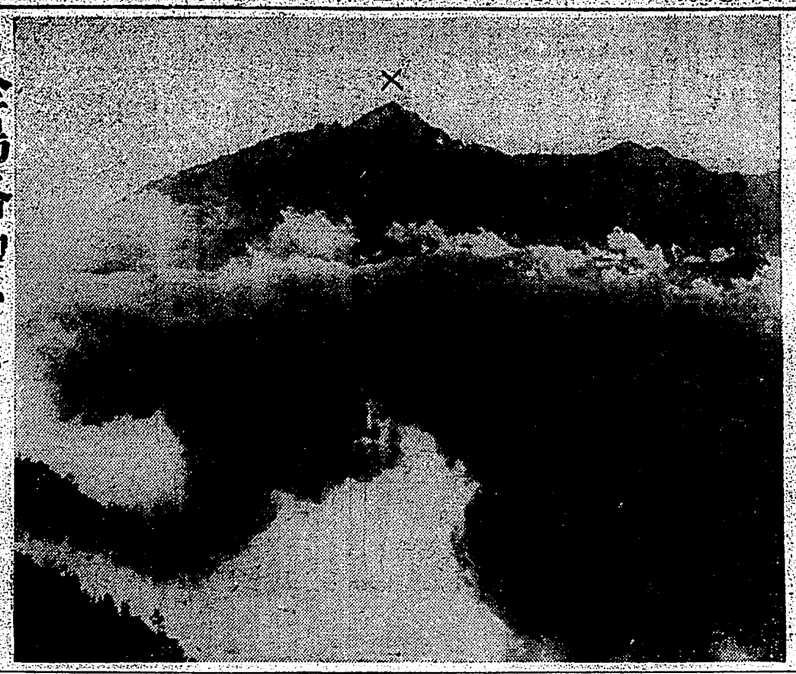
【奉天十五日發電通至急報】西〇團は激戰三時間の後十五日午前十一時密雲を占領したが、この戰鬪で上村少佐外八名戰死し三十名負傷した

【奉天十五日發電通至急報】密雲前面に肉薄してゐた西部隊は十五日午前九時愈々總攻擊に移り右翼鈴木部隊、左翼川原部隊は一齊に突擊に移り、大白兵戰の後午前十一時密雲を占領した、同時に大庄戶南北に亙る稜線上の敵の堅壘も奪取した、この戰鬪は彼我入亂れての大白兵戰で敵の死傷は無數、一箇營を完全に全滅せしめた、我軍も上村少佐以下三十八名死傷した

松田部隊、豐潤に入城
空と共力、三方から總攻擊

【新京十五日發電通至急報】松田部隊は十四日正午豐潤を目指し急進しつつあつたが、又富田部隊は大五里を突破し東北山谷佳を占領し平貿隊も十四日正午豐潤の東南に肉薄しつつあつたが、豐潤の敵は豐潤に迫つた

◇雲表に屹立せる靈峯新高（×點が主山）◇



全島各地から新高登山者を募る

嘉義の新高案内社で

【嘉義電話】登山シーズンに入り新高登山もいよ〳〵終業期となつた嘉義新高案内社ではこの時に際内登山者のトップを切り來る二十五日より二十八日までの四日間に新高主山頂を踏破せんとの二組により登山者を募集することとなつた

募集人員　二十名

出發　二十五日午前八時四十五分新高駅發二十六日午後三時二十分新高駅發解散

申込み　二十三日正午まで

方法　本籍地、現住所、姓名、生年月日、職業、學歴、經歴を記入の上、公職の手入、紹介者の奥書を得て嘉義新高案内社へ申込むこと

參加者　男女を問はず、但し十五歳以下の者は保護者同伴を要す

登山費　一人金十圓（内譯、交通費五圓、宿料、案内料、人夫賃、食費五圓）

携帯品　雨具、防寒具、懐中電燈、水筒、登山杖、食器、寝具、手拭、石鹸、薬品、笠、金剛杖、案内所配布携帯品一切

嚴かに行れた 獻穀畑抜穂祭

蕃地サンティモン社で

【屏東電話】高雄州蕃務課の技手、屏東郡警察課の技手、屏東郡蕃務主任等は十五日早朝十時半蕃務官舍を出發、蕃地サンティモン社の新地で執行された官民代表、蕃族、各部落代表者、少年隊、少年隊等の外來人、公學校兒童、官民、蕃人者も參列、三百五十餘名に上つて盛主高橋同社頭社祖先その他によつて儀式嚴肅に執行された、その他終の如く嚴かに抜穂の後、各部落代表者は加藤技師の先導にて記念に

高雄灣頭で 空、海聯合演習

來る海軍記念日に

【高雄電話】高雄入港中の軍艦五十鈴乗組將士百五十名は二十六日高雄に入港、二十七日の海軍記念日には陸軍飛行隊と協力により高雄港外に於て模擬的な聯合演習を行ふ豫定である

五十鈴乗組員 阿里山見物

【高雄電話】高雄入港中の軍艦五十鈴乗組將士百五十名は二十六日午前七時半發列車にて阿里山登山口に向け出發の豫定である

海軍班定時總會

【高公十五日發電】十四日午後一時から松島記念館に於て在郷軍人海軍班の定期總會を開き決算報告來年度豫算等に付協議を遂げ散會した

野島入港

【高雄電話】高雄港に入港中の海軍記念日に於ける海軍班の海軍記念館に於て在郷軍人海軍班の定期總會を開き決算報告來年度豫算等に付協議を遂げ散會した

大鳥居獻納 地鎭祭

【宜蘭電話】十五日午前十時より臺北州頭二の經社宜蘭神社に於て昭和經濟會社の資附になる大鳥居と參道の地鎭祭を行つた大鳥居の大きさは基隆神社のものに次いで高さ二次五尺五寸あり内部に鐵筋コンクリートにして彫刻人造御影で仕上げるもので總工期は十月中旬工費は金額餘とも三千圓これが除幕者は宜蘭の中村龍一氏である

花蓮港は 氷一貫十錢

新線の花蓮港はすでに氷の需要期に入つたが本年の夏氷廠は完全に

闇子嶺溫泉の お客さん誘致策

公園その他手入れ 自動車も增車して

【高雄電話】高雄州蕃務課の技手、屏東郡警察課の技手、屏東郡蕃務主任等は十五日早朝十時半發列車にて阿里山登山口に向け出發の豫定である

高雄灣頭で 空、海聯合演習

來る海軍記念日に

【高雄電話】高雄入港中の軍艦五十鈴乗組將士百五十名は二十六日高雄に入港、二十七日の海軍記念日には陸軍飛行隊と協力により高雄港外に於て模擬的な聯合演習を行ふ豫定である

五十鈴乗組員 阿里山見物

【高雄電話】高雄入港中の軍艦五十鈴乗組將士百五十名は二十六日高雄に入港、二十七日の海軍記念日には陸軍飛行隊と協力により高雄港外に於て模擬的な聯合演習を行ふ豫定である

海軍班定時總會

【高公十五日發電】十四日午後一時から松島記念館に於て在郷軍人海軍班の定期總會を開き決算報告來年度豫算等に付協議を遂げ散會した

野島入港

【高雄電話】高雄港に入港中の海軍記念日に於ける海軍班の海軍記念館に於て在郷軍人海軍班の定期總會を開き決算報告來年度豫算等に付協議を遂げ散會した

七美人の墓に詣づ

松村要塞司令官談

まる八、九兩日澎湖要塞巡視をした、松村將軍はだの如く談話の記者に語つた

△去る日澎安艦島を巡視して來たが色々考へさせられる所があり大いに參考になつた、第一に大興に行つた、當地の松部長に案内されて、各般の施設を見聞して來た、離島生活の苦語を表現する、往年一家三人病も同一日に、棺を列べて死んだと云ふ、角點三郎一家の

暑さがまして 氷の賣行增加す

高雄市内で一日百二、三十噸

【高雄電話】高雄地方は日毎に暑さを增し氷の賣行も增加してるが昨今の暖氣は高雄市内のみで一日百二、三十噸に上りこの中約二十二、三噸に過ぎず殘りの百噸餘りは全部漁業用の例年に比し賣行は良好である一方市内の製氷能力は大日本の五十五噸製氷廠の四十噸合計九十五噸であるから生産は需要に比し僅か乍ら餘裕があり從つて製氷價格が比較的安いの例年ならば今頃内地への魚類移出は皆無であるのに本年は右の相場關係で今後移出を見つつある氷の需要もこれに伴つてゐることが賣行良好の主なる原因と見られてゐる

內臺の美しい結び

薄給の中から進んで寄附を申出づ

警察後援會基金へ

【臺南電話】管文部大内庄大内警察官吏派出所に庄民其他を招じて盛大なる歡送會を開き午前十一時より同派出所で庄民其他を招じて盛大なる歡送會を開き午前十一時より同派出所の工費で移轉新築中のところ竣功したので十五日午前十一時より同派出所で庄民其他を招じて盛大なる歡送會を開き午前十一時より同派出所の工費で移轉新築中のところ竣功

警察後援會

充分の機能發揮を 期待されてゐる

【臺南電話】管内警察後援會設立後に於て新たに設置さるべき部落は先に參つたのです、今回御出張した人は數へ切れない位澤山ですが、その中にはほんとに氣の毒な人から拉されるやうな場合の人も多くあります、内地人と本島人が主で、支那人や朝鮮人も相にあります、勞働者とか職人とか云つた人たちが多く、何氣は單氣とマラリアですね、一生涯を之れに費して爲へるんですからこの出るとなると本島人なかはその根底の人が引取りに來るものもありますが、内地人は殆んど引取人がありません、それで仕方なく國費までやつて葬すのですが、中には厂家に御遺骨を送つて來る方もあります、私はこれから一生かけて

大旱魃で斗六街の 水道斷水に瀕す

街民大恐慌を來す

斗林派出所の援助を得、隣警十數名を召し十四日夜には急に給水を中止し十五日朝から給水したが今後の天氣如何では全然給水の不能に陷りはしないかと街民は十四日午後から大恐慌を來してゐる

暑さがまして 氷の賣行增加す

高雄市内で一日百二、三十噸

【高雄電話】高雄地方は日毎に暑さを增し氷の賣行も增加してるが昨今の暖氣は高雄市内のみで一日百二、三十噸に上りこの中約二十二、三噸に過ぎず殘りの百噸餘りは全部漁業用の例年に比し賣行は良好である一方市内の製氷能力は大日本の五十五噸製氷廠の四十噸合計九十五噸であるから生産は需要に比し僅か乍ら餘裕があり從つて製氷價格が比較的安いの例年ならば今頃内地への魚類移出は皆無であるのに本年は右の相場關係で今後移出を見つつある氷の需要もこれに伴つてゐることが賣行良好の主なる原因と見られてゐる

花蓮港は 氷一貫十錢

新線の花蓮港はすでに氷の需要期に入つたが本年の夏氷廠は完全に

運命に弄ばされる 憐れな人々の爲に

尊い一生を獻げる 福山老夫婦

人數處所に關してゐる福山夫婦一郎さん若夫婦である、福山さんは花蓮港に行政區人數處所が出來てから昭和八年の今日まで實に二十七年の間、全く文字通り孤獨生活をつづけ、この頼りのない淋げられた人々のよい世話女房となり、相談相手となつて、三度の食事から汚れ物の洗濯、病氣の時、小遣錢の心配、さては證書の交渉まで何か

全島一の 良質な石灰を

公田の山から發見

【嘉義電話】十數年前嘉義物産會に參考品として出品された、嘉義郡番路庄公田の山から石灰石が發見されたが當時は交通の不完全のため今日までその實現を見なかつたが今回更に調査を遂げたところ同地に約五百萬噸の埋藏量あることが判明したので、これが採取を行ふことになつたが、この石灰は品質良好で、しかも今回新たに開通した阿里山線の番路驛に近く、交通運搬の便宜あるため、將來有望視されてゐる

月例街庄長會議

【臺南電話】管内郡役所では十五日午前九時から十一時まで管内庄長を招集して左記庄長會議を開催した

警察後援會

充分の機能發揮を 期待されてゐる

【高雄電話】警察後援會設立後に於て新たに設置さるべき部落は先に參つたのです、今回御出張した人は數へ切れない位澤山ですが、その中にはほんとに氣の毒な人から拉されるやうな場合の人も多くあります、内地人と本島人が主で、支那人や朝鮮人も相にあります、勞働者とか職人とか云つた人たちが多く、何氣は單氣とマラリアですね、一生涯を之れに費して爲へるんですからこの出るとなると本島人なかはその根底の人が引取りに來るものもありますが、内地人は殆んど引取人がありません、それで仕方なく國費までやつて葬すのですが、中には厂家に御遺骨を送つて來る方もあります、私はこれから一生かけて

運命に弄ばされる 憐れな人々の爲に

尊い一生を獻げる 福山老夫婦

人數處所に關してゐる福山夫婦一郎さん若夫婦である、福山さんは花蓮港に行政區人數處所が出來てから昭和八年の今日まで實に二十七年の間、全く文字通り孤獨生活をつづけ、この頼りのない淋げられた人々のよい世話女房となり、相談相手となつて、三度の食事から汚れ物の洗濯、病氣の時、小遣錢の心配、さては證書の交渉まで何か

大旱魃で斗六街の 水道斷水に瀕す

街民大恐慌を來す

斗林派出所の援助を得、隣警十數名を召し十四日夜には急に給水を中止し十五日朝から給水したが今後の天氣如何では全然給水の不能に陷りはしないかと街民は十四日午後から大恐慌を來してゐる

七美人の墓に詣づ

松村要塞司令官談

まる八、九兩日澎安艦島を巡視をした、松村將軍はだの如く談話の記者に語つた

△去る日澎安艦島を巡視して來たが色々考へさせられる所があり大いに參考になつた、第一に大興に行つた、當地の松部長に案内されて、各般の施設を見聞して來た、離島生活の苦語を表現する、往年一家三人病も同一日に、棺を列べて死んだと云ふ、角點三郎一家の

暑さがまして 氷の賣行增加す

高雄市内で一日百二、三十噸

【高雄電話】高雄地方は日毎に暑さを增し氷の賣行も增加してるが昨今の暖氣は高雄市内のみで一日百二、三十噸に上りこの中約二十二、三噸に過ぎず殘りの百噸餘りは全部漁業用の例年に比し賣行は良好である一方市内の製氷能力は大日本の五十五噸製氷廠の四十噸合計九十五噸であるから生産は需要に比し僅か乍ら餘裕があり從つて製氷價格が比較的安いの例年ならば今頃内地への魚類移出は皆無であるのに本年は右の相場關係で今後移出を見つつある氷の需要もこれに伴つてゐることが賣行良好の主なる原因と見られてゐる

花蓮港は 氷一貫十錢

新線の花蓮港はすでに氷の需要期に入つたが本年の夏氷廠は完全に

內臺の美しい結び

薄給の中から進んで寄附を申出づ

警察後援會基金へ

【臺南電話】管文部大内庄大内警察官吏派出所に庄民其他を招じて盛大なる歡送會を開き午前十一時より同派出所で庄民其他を招じて盛大なる歡送會を開き午前十一時より同派出所の工費で移轉新築中のところ竣功

警察後援會

充分の機能發揮を 期待されてゐる

【高雄電話】警察後援會設立後に於て新たに設置さるべき部落は先に參つたのです、今回御出張した人は數へ切れない位澤山ですが、その中にはほんとに氣の毒な人から拉されるやうな場合の人も多くあります、内地人と本島人が主で、支那人や朝鮮人も相にあります、勞働者とか職人とか云つた人たちが多く、何氣は單氣とマラリアですね、一生涯を之れに費して爲へるんですからこの出るとなると本島人なかはその根底の人が引取りに來るものもありますが、内地人は殆んど引取人がありません、それで仕方なく國費までやつて葬すのですが、中には厂家に御遺骨を送つて來る方もあります、私はこれから一生かけて

曙光

(303)

生方敏郎作

中野修二畫

口火は點けられた

(四)

曙田は智江が感じてゐるのを見ると、いらだたしい氣が、ムラムラと起つたが、聽つて居けるよりも、一層強く服從させないでは置かないので、更に剛切に次をつけた。口吸つてゐれば氣にかかつた。

「それから、智江さん、その婦人は子供があるとか云ふ話でつたがお前はそれを何う思ふねえ」

「何う思ふつて何ういふこと？」

「それに就いてさ。」

「子供ぢやつて、仰言るけれど、子供はつた一人で、それもなの子だといひますから、赤ちやんを殺したりしたら、知つていると思ひますわ。それから、子供の無い人には、子供のことが分りませんけど、自分に子のある人は何うしても子供のある家庭に理解があるから、その點からも、私はいゝと思ひますわ。」

曙田は智江が感情的に出て來たのを見て、大氣に取つて、先づ自分の感見を主張した。

「智江さんの仰言るだけのことを前提として置いて、後に殘の主張の根據を反駁にかかつた。

「子供を育てた經驗の有る人は、子供の多い家庭に於ては、理解があつていいことは、事實だその點は認容かねね。」

と、曙田は勝利の先に白く哀くついてる灰を殺して、又一口吸つてから。

「子供は、その子供が足手まといになつて、充分働けないことはないかしら？」

智江はまた微笑した。そして。

「子供といつたところで、赤ン坊ぢやなし、もう九つ十にもなるんですもの、いつまでも赤いにかぶり付いてやしないわ。」

「さうだらうなあ、それなら安心だが、然し……」

「まだ何かあるんですか。」

「うん、我儘ういふ場合が起つたとしたら、何うするかねえ」

「何んな場合？」

「夜は晝乳兒の通り、時を設行して家を明ける、設行でなくても、外出すれば歸りがおそい。その留

守に、若し、重病に火事が起ることだつてある。」

「そんなことは滅多には無いわ。」

「滅多にあられてはたまらないが然し、萬一に無いつてことは、言はきまい。」

「そりや、有るとも無いとも、言はれないことですわ。」

「で、まづ火事が初まつたとすると、すぐ此のお隣から、眞夜中に火事が出たとする。誰も皆寢入りばなで、眠れてぐつすり寢込んでゐる。前後不覺といふ時だこんな時に、すぐ隣から出火する」

「バカ〳〵しい、そんなことがあられてたまるものですか？萬一超で もない……。」

「いや、まあ、聞け、假にだよ。假にそんな場合が起つたとする。隣隣の離かしい奥で、お前が眠を覺ました時分には、もう火はこちらの棟へ移つて、隣巻く黒煙、眞赤な炎に包まれてゐる。さあ、さうなると慾も得もない、ただ慌ての

ばたばたするばかりだ。その間に、四十度も熱があつたとしたら何うだ。その時、若し分に子の無い、普通の女中だつたら、三人の子供の中の、必ず一人は捨てて逃げてくれると思ふが、自分の子供を連れてゐる女中だと、平常はいかに忠實であるにもせよ、一日緩急あれば云ふ場合に臨めば、人の子よりも我が子だ。先づ第一に我が子を

「一部だつて、時と場合に依る。その程度が問題だ。風邪をひいて、四十度も熱があつたとしたら何うだ。その時、若し分に子の無い、普通の女中だつたら、三人の子供の中の、必ず一人は捨てて逃げてくれると思ふが、自分の子供を連れてゐる女中だと、平常はいかに忠實であるにもせよ、一日緩急あれば云ふ場合に臨めば、人の子よりも我が子だ。先づ第一に我が子を

「分りましたよ。もう、やりこさんす。智江は女中を解雇して、私に下女同樣に働けと仰言るつもりなんでせう。然なんてものは、尊辱下女と扱めかりきめてかかつてゐらつしやるんですから……。」

智江は眞劍になつて喰き立てた。

新小說颱風圈內

明日紙上より掲載

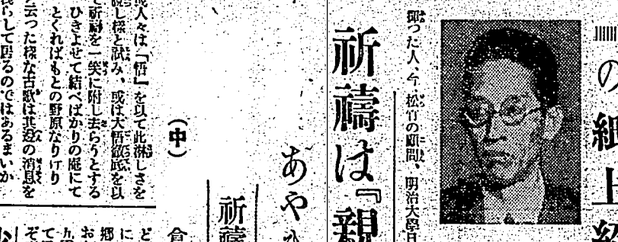
「曙光」は遺憾作ら中絶

本紙連載中の生方敏郎氏作、曙光」は今回本社の都合により十六日限り殘念ながら中絶することとなつた。後に續載するのは大衆文壇の雄傑耕一氏作新時代長篇小說「颱風圈內」である、本小說の作者は既に數種の小說に、大衆小說に、はた颱風小說に幾多の力作雄篇を有することは周知のことであるから今回更に筆を新にして現代世相の激浪に寒し颱風の渦を描らんとするもので必ずや讀者の期待に背かぬものあるを確信する、尚挿畫は滑方問下の逸子氏で瓢逸とエキゾチックな筆風で例年帝展の一異色を發揮してゐる山田新作氏が快心の筆を揮ふことになり續上更に花を添ふものと信ずる、幸ひに愛讀を賜はらんことを。

作者と畫家の紙上紹介

畑耕一氏

は大正七年の帝大出身川端文學から二期選れの文學士である。新聞記者を振出しに雜誌社、寫眞製版所に入り企畫製作部長として腕を



鳴つた人、今、松竹の顧問、明治大學日本大學講師として新時代の

祈禱は『親子の對話』

あやまれる乞食祈禱

祈禱そのものの日本人の魄

倉敷救會牧師　田崎健作

どたにも旅嚢となれば、もうきに感愛の契り淺からぬ、わが故郷に妻子は存來も知らず思ひおき、年久しくも住みなれし、九重の帝都をば今を限りと偲みの翼の手紙をよんで泣きながら、涙をしぼして認した一句

古來一句　無所生

命が助かりさへすりやいゝ、といふことになる。さういふ中で、窓硝を破し赤ン坊を抱いて、煙霧のまゝで裸足で飛び出さなきやなるまいが……。」

「まさか私なら、そんな醜態は演じたかありません。」

命が助かりさへすりやいゝ、といふことになる。さういふ中で、窓硝を破し赤ン坊を抱いて、煙霧のまゝで裸足で飛び出さなきやなるまいが……。」

「まさか私なら、そんな醜態は演じたかありません。」

成人々は「智」を具て此淋しさを脫し樣と試み、或は大智識慾を以て解脫を一笑に附し去らうとするひきよせて結べばかりの庵にてとくればもとの野原なりけりと云つた樣な古歌は其邊の消息を洩らして居るのではあるまいか

彼の太平

荒廢者の俊

師の樣をよむと何時も思はず眼頭があつくなるのを感ぜしめらるる。蓑花の雪にふみ迷ふ、片野の春の曉前、紅葉の散さで殘へる、嵐の山の秋の暮、一夜を明すほ

少年の頃

ほひ長兒のよみきかす

帝國文壇のページよりページへの名文は感度か自分を泣かしめた、しかも彼荒廢の最後が、都よりの緊の手紙をよんで泣きながら、筆をしめして認した一句

古來一句　無所生

作者の言葉

畑耕一

颱風圈內！——危機また危機、生と死との紙一重に人生は喘ひ人は喘ぐ。

驚ろき懼怖と、悲哀と、悪戯に陷入れられる醜惡の世界が出現する。狂愛と憎民と、反逆と憤怒と、あらゆる罪惡が續發される。

私は今、かうした、一かバチかの人間本相を描かうとしてゐる。無二無三な作爲と憎惡、醜惡を描かうとしてゐる。この點で私は眞實主義者でありながら、歌なる寫實的技法に滿足はしない。私は現代生活の實相に根據を置いて、醜惡生活から離れない姿勢を執りたい。

この二點は探偵小說でもある、怪奇小說でもある、また、戀愛小說、社會小說でもある。人物の性格と、場面の交渉と、思ひきつて特異なものを選び、同時に複雜な事件を行はうと努へる。——だが、私はそれ以上饒舌でありたくない。たゞ讀者の上の成績を讀者諸氏の批判に待ちたいだけである

山田喜作氏

は鐵筋混凝門下の秀才で師の研鑽第子である、他の多くの挿畫家は大作に不慣手なるに反し山田氏は毎篇殿に大作を發表し文藝家協會の會員でもあり日本美人畫家であり、コンクリートのビルヂングなど不氣で取扱つて、その新しい感覺と構圖とを以てゐる、殊に今度の颱風圈內も完成後は隨處化される筈で既に松竹との關係が成立してゐる

第二の祈

耕一氏として「轉經修養」の目的が意味づけられて來る今日の非常教育に於てなさるる新祈は重にかう云つた意味のものであり、だがかかる新祈はそれが崇高なる修養道に於ける自己滅除の手段であると否とにかかはらず、其歷度に於て「爲自」である點は明かである

彼等は誘

感に對する力を導んと新祈をするが、それは神の助けを得やうとするのではなくして、一種の慰き自己暗示によつて關經を關却に導くのである、かかる關經の新祈は祝經するものではなく、又心ある人々の祝足する祈のの出來ないのである

キングスレーは

自分を誰へる爲の自分に對する新祈、即ち祈禱により自分を刺戰し新しい心の狀態に引きしめんとする方法は祈禱と云はずして他に何等かの名を附すべきである、かかる點の中には「われ獨あるに非らず、父われと共にあり」と云はれた主イエスの大告白の意味を發見する事は出來ない

新刊紹介

△政界往來（五月號）政界往來の增は仲々解消せず、どうやら時日の問題となつて來たらしいが、新聞少壯記者の「政界轉換の渦中を往く」は政界の增を縫り話消息等を覗鍊し時間柄に相應しい讀物である、平沼男と非常時日本を語る會記は現下政局の中心人物の一人、然も門外不出で有名な平沼男に物を言はせてゐるのは各方面の注目の的となり、人物評論は岡によつて前田蓮山氏が山口義一氏を評論してゐる（三十錢八東京市芝區琴平町二號之門會館取扱所）

△前線（五月號）これは珍しい雜誌である、一寸めくつただけでは何の雜誌かサツパリ分らない、上兵なほしても結局何の雜誌か分らない、又これを讀んでも皆へる、さながら證行所の所在地大阪の全貌にして居る、發刊の赤前、町物として東京、橫濱、名古屋、大阪、神戸それ〳〵のプロフイールを置いた廣告物がある、外に道路のあつたり、不景物語や、現茶店の記事などがある、その上政黨に關係した物や文藝時評もある、陶瓷制御についてのわけがらであらう（大阪北區梅田新道太平ビル日本前線社發行三十錢）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答（老人姿勢について（老人の方のために）

【一〇・一〇】家庭料理研究（臺北女子高等學校家事部）

【一〇・二〇】實用經濟時間（レコード演奏）

【一〇・四五】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）

【一一・〇〇】日用品小賣價格發表、北市西門市場發表、兩市西市場發表

午後の部

【一二・〇〇】放送局報（ニュース）

【一二・二〇】實用經濟時間（レコード演奏）

【一二・四〇】家庭百科問答（老人姿勢について（老人の方のために）

【一三・〇〇】家庭料理研究（臺北女子高等學校家事部）

【一三・二〇】婦人と子供（子供の小學校生活）

【一三・四〇】婦人と子供（子供の小學校生活）

【一四・〇〇】氣象通報（臺南のみ）

【一四・〇〇】臺南測候所發表

【一六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）ピアノ獨奏と獨唱及び管絃樂曲「三銃士」より（ボーイ作曲）ピアノ獨奏（ベートーベン作曲）三、管絃樂「輕騎兵」序曲（スッペ作曲）三、歌劇「バグダッドの太守」序曲（ボアルデイウ作曲）四、管絃樂「天國と地獄」序曲（オフエンバク作曲）

【一六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）ピアノ獨奏と獨唱及び管絃樂曲「三銃士」より（ボーイ作曲）ピアノ獨奏（ベートーベン作曲）三、管絃樂「輕騎兵」序曲（スッペ作曲）三、歌劇「バグダッドの太守」序曲（ボアルデイウ作曲）四、ピアノ獨奏、路谷祝子ウオルターの戰（ヘンダーソン作曲）五、獨唱、坂本君子子守唄（坂本勝作詞伊藤裕作曲）六、ピアノ獨奏（坂部榮子）七、管絃樂「ポロネーズ」（ポーランド舞曲）八、獨唱、坂本君子子守唄（坂本勝作詞伊藤裕作曲）五、獨唱、坂本君子子守唄（坂本勝作詞伊藤裕作曲）六、ピアノ獨奏（坂部榮子）七、管絃樂「ポロネーズ」（ポーランド舞曲）八、

夜間の部

【六・三〇】報時（東京の予定）

【七・〇〇】東京都音樂（臺北文藝會奏、陳木蘭、陳貽、九美、陳明、李良、三寶、郭西園、「砂紅蓮」一、雅堂二、蕙蓮香）

【八・〇〇】ラヂオドラマ（東京）

【八・三〇】時報（東京）

【八・三〇】氣象通報（臺北測候所）

【九・二〇】氣象通報（臺北測候所）

【一〇・一〇】家庭料理研究（臺北女子高等學校家事部）

【一〇・二〇】實用經濟時間（レコード演奏）

【一〇・四〇】家庭百科問答（老人姿勢について（老人の方のために）

【一一・〇〇】放送局報（ニュース）

【一一・二〇】實用經濟時間（レコード演奏）

【一一・四〇】家庭百科問答（老人姿勢について（老人の方のために）

【一二・〇〇】放送局報（ニュース）

ラヂオ欄

今日の番組

臺北（AK）周波 七二〇
臺南（BK）周波 三三〇

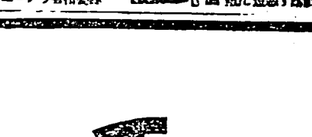
だが詩聖

テニソンは

かかる祈りの全き失敗に終る點を感じて居るも尚よく彼の祭見の救はれん事めに神に祝と共に祈る間に、まことが如何かつき居る間に、其なきがらは吊床に置かつられて深く眠りなき勤務の夢の裏に沈み行くぞかし

多くの宗教は絕對定りなき無常の人生の惡夢につけこんで惡んに御利益の宣傳に狂奔し、眠つたそれば「不安心」なるが如く裏聞し、或は神經、神經、なりとして自己の責任をのがれんとして居るのは必ずしもテニソンをま

かかる物



高橋孝太郎博士發明
專賣特許
高速度滋養料
どりこの

家庭の飲物として大評判！大歡迎！！

清新な香氣！甘露の美味！
精氣溢れ、活力漲る——豊な滋養！

眞に美味と滋養の二重奏！

お花見に、ピクニックに、お子様のおやつ代りに、
御來客接待用に、御家庭の御常用に此の上なし！

健康者にも、病弱者にも絶好の榮養！

消化のよくない人、産前産後の人、熱ある病人、老衰病の人、冷え性の人、
病後衰弱の人、腺病質の人、虚弱體質の幼兒、食慾不振の人、母乳不足の小兒等
の滋養料として適切なものであります。

美味しいどりこの召上り方

▲どりこの水
水で五倍及至七倍に薄めておあがり下さい。これがどりこの一番普通の召上り方です。夏などはこれに氷片を一緒にしますと一層結構です。この榮養などには殺も適當したお飲物としてお奬めいたします。

▲どりこのカクテル
ウイスキー、ブランデー、ベルモット等に「どりこの」を適當に混ぜ合せてよく振りますと非常に香りの好い上品な味の「どりこのカクテル」が出來上ります。又麒麟に「どりこの」を混ぜてもカクテルが出來ます。

▲どりこのアイス
普通の砂糖菓をかけた削り氷又は雪ぬきの削り氷に「どりこの」を甘くなる程度にかけます。上品な甘味、清涼な香りは譬へ様もありません。

▲どりこの葡萄酒
「どりこの」を葡萄酒に入れますと非常によい味になり一種の風味が加はつておいしいカクテルが出來ます。榮養補助として上品で喜ばれて居ります。

▲どりこのレモンアイス
レモンのエキセンス二滴と氷かく碎いた冷菓五六個をコップに入れ「どりこの」を加へて冷水を入れ匙で攪ぜますと、とても美味しいレモンアイスが出來ます。お客樣には適當です。

▲どりこの白玉アイス
白玉團子の材料をとり、それにグリンピース大匙一杯コップに入れ「どりこの」をお好みの甘さになる程度へ、削り氷を少量かけますと美しい「どりこの白玉アイス」が出來ます。

▲どりこの牛乳
牛乳に「どりこの」を極く少量入れますと、とても美味しくなりしかも榮養價が二倍になります。「どりこの牛乳」は目下非常に評判になり、これを飲みるために病人が多くなりました。これは乳不足の小兒や虚弱體質の子供には絶好の榮養劑であり、牛乳の嫌ひの方にも美味しく召上れます。

▲コーヒーや紅茶
に「どりこの」を適當に加へますと美味になり、榮養價が增すので評判になつて居ります。砂糖の代りに甘くなる程度にお入れ下さい。

愛飲者各位のお奬めにより『徳用瓶』發賣！

「どりこの」普通瓶の二倍量で二倍ですから非常に經濟的、家庭の常用に好適！

發賣元（東京本郷）大日本雄辯會講談社代理部
總代理店（東京・大阪）玉置合名會社
臺灣總代理店　臺北　藤田商店

全國各地有名菓子食料品店販賣

D-258

婦人家庭

それから多い幼兒の疫病
皮膚のいたみ
抵抗力を増すには——入浴第一

×　×　×

醫師の出來る治療には限りがあります、殊に傳染病などは戸外で遊ぶ子供たちや特に抵抗力の弱い幼兒たちが、ほや迄に次ぎ次ぎと病魔に襲はれることが少くありません

×　×　×

ですから幼兒の入浴について注意すべきことは、幼兒の體力を衰へさせないことです、體力が衰れすぐとそれへ病魔がつけこむことになりますのでこの點に充分注意して下さい、それから幼兒の皮膚は大人と違つて非常に敏感ですから、入浴後は必ず體の水氣を充分に拭き取つておいた方が皮膚の抵抗力を強めます、それからタオルで強く擦つたり、ゴシ〳〵手荒く拭き取つたりすることは絶對に禁物です、若し皮膚に不潔物が附着してゐる場合には石鹸の泡で洗ひ落すやうにして下さい

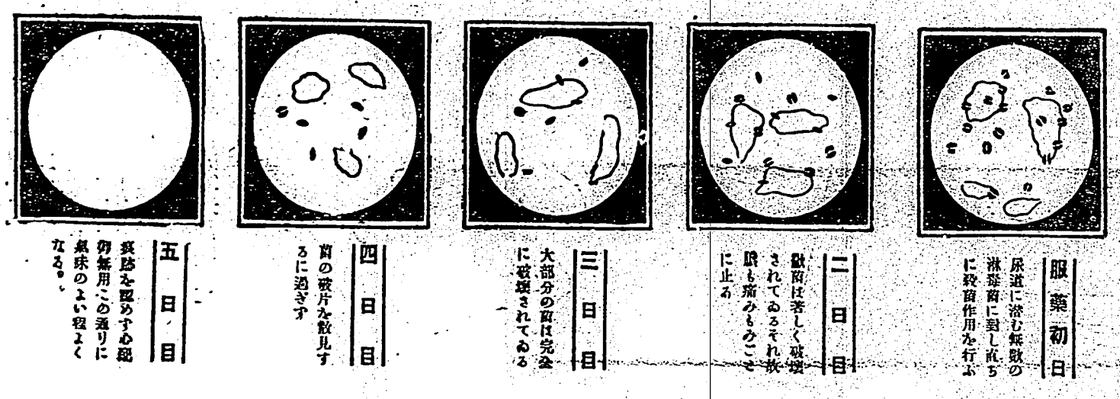
×　×　×

それから幼兒の入浴について注意すべきことは、幼兒の體力を衰へさせないことです、體力が衰れすぐとそれへ病魔がつけこむことになりますのでこの點に充分注意して下さい、それから幼兒の皮膚は大人と違つて非常に敏感ですから、入浴後は必ず體の水氣を充分に拭き取つておいた方が皮膚の抵抗力を強めます、それに石鹸は使用しないやうにして下さい、若し皮膚に不潔物が附着してゐる場合には石鹸の泡で洗ひ落すやうにして

威權高最の藥病んり

リベール

兒比利



REBAIL

The Most Effective and Reliable Medicine

for Acute and Chronic Gonorrhoea.

内服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み忽ち消散す

淋疾に感染してよりその症候顯はるゝ期間は凡そ二日乃至八日間にして八日以上の潛伏期を見るものは甚だ稀である。始めは尿道口よりネバネバした白色粘液樣の濃汁を分泌しその際痒みを感じ後灼熱を覺ゆる。その分泌物には已に多數の淋菌を含みこれを顯微鏡にて檢すれば膿球と言はず上皮細胞内と言はず淋菌の密集せる有樣をありありと見る事が出來る人體内に於けるこの微菌の繁殖力は恐らく吾人の想像も及ばない程旺盛なものでこの恐ろしい微菌が尿道の與ヘドシドシ侵擴じて淋毒性諸症を誘發する。而して症狀の進むに從ひ尿道に炎衝を起しその刺戟により疼痛を感じ不眠に陷ることあり。又尿道より毒素を吸收せらるゝがため發熱三十八、九度に昇ることあり。婦人が淋病の毒を傳染されたならば第一子宮の内部を侵されて盛んに膿が出る。稍あつて子宮内膜炎、子宮體炎を起し更に進んで喇叭管炎、卵巢炎などを惹き起し婦人病の原因となり永くその病氣で惱まされる。又一方尿道へ來た淋病の微菌は直ちに膀胱炎を起し、膿が出たり血が出たり度々小便に通つりして遂に腎盂炎、腎臟炎等を患つて重患に陷る事がある。又淋病の毒が眼に入れば大人、小兒の差別なく風眼と言ふねらい眼病を患ひ、遂に失明してしまう人がある。お產の時に母親の淋病が充分に治りきつてゐなかつたため其の毒が生れた赤ん坊の眼に入つて風眼を患ひ、取り返しのつかぬ盲目にして了つた例は實に數限りもない程である。

リベールは効力絶大

服藥翌日の爽快さ、五日の試服でキット滿足

特製**リベール**は現代治淋藥の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製**リベール**の内服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので化學的に最も微妙なる配劑によつて調製したる内服藥なるが故に腸粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂慮なりし患者も服藥翌朝より輕へ雖き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥効の説明は益に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强き**リベール**臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる効果を自覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、特製**リベール**の藥効を最も確實に證るためにはその尿を採つて顯微鏡にて微菌消失を施されるのが一番捷徑である服藥後微菌がズン〳〵減びゆく面白い現象が眞に患者を滿足せしめる。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この場合特製**リベール**は物凄く此の猛毒性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため、微菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感する。

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛ひその上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ殘ひ上つた人もある。

四、藥物を强く尿道へ注入し微菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて効果の微弱なるものであるから最も注意を要する。

内地海外到る處の藥店に販賣す

藥價　五日分　二圓
　　十日分　三圓五十錢
　　十五日分　四圓五十錢

發賣元　大阪市東區南久太郎町二丁目
　　竹村製劑所
　　竹村幸次郎
　　振替大阪三六〇番

絶望より更生へ！

時は非常時、速かに病弱を解消し健康を獲得せられよ。

第二の國民の母となるべき重大な使命を持つ婦人に眞の健康を齎すものは「中將湯」です。病氣は復雑したものであるが、特に婦人病の如き最も復雑した病氣には單一な局部的の藥ではなく、複合による綜合的效果のある「中將湯」が最も適應して居ります。

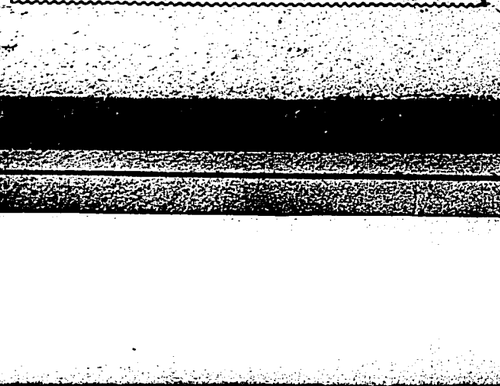
婦人良藥

中將湯

CHUJOTO

主治病名

子宮病　ヒステリー（血の道）　産前産後　月經不順
頭痛眩暈　逆上　神經衰弱　腰足冷込　下腹痛み
こしけ　血腥氣　寸白　感胃



童丸ノ目方ガ倍ニナリ

小兒權威藥

童丸

主効　小兒の五疳、驚風、發熱、嘔吐、ひきつけ、ちゑねつ、腹さまし、其の他諸病に上り起る諸症。

（全國各藥店にあり）

（一圓五十錢　一圓三十錢　五十錢）

中將湯　童丸　本舖　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六二番振替東京六〇八

支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五一番振替大阪四五六

經濟解說

近く開かれる 國際經濟會議 (二) 何を期待し得るか

蓬萊米は大人氣
たゞ増産による値崩れと 内地米壓迫が問題

深川米商 高橋曳四郎

鮮米
内地
期米
東京
銀塊
爲替
神戸對外爲替
紐育爲替
紐育株式
砂糖
大阪現物
大阪清算
大阪綿糸
大阪綿花
大阪人絹
横濱生絲
米
白羽克己商店
鐵道員
策戰圖解
信告社
肺病ト胃腸病ニ
オツトセイ肉汁ヲ
大發見
洋行
日滿モリス興業株式會社
大阪短期
大阪長期
東京短期
東京期米
東京現物
東京銀行賣株
大株雜觀
大連特產
神戸市中相場
各地正米
堂島兩建控除俵合
堂島前場先限兩建控除主なる手振
堂島米況前場
堂島米況後場
株況
正米市況
高雄在庫米
正米市場
臺中米價
基隆在庫米
米況
商況
臺灣品質向上て一袋容量改正
督府稅關收入 前年に比し激増 ——三月末日まで——
製糖會社の前貸金へ 課稅の問題 擡頭
稅務當局では貸付業行爲とみて 下調査に著手
全島畜産主任會議 第一日督府貴賓室に開く
麻袋共販の新方針 先物契約はしない
南アジア各地の茶業視察
谷村技師の歸來談
英領印度
全島畜産主任會議
洋灰聯合會議
長更迭
基隆在庫米
堂島前場先限主なる手筋
東西南北
シカゴ小麥
穀肥
銀塊
絲況
ルーミノキ
最も安全な
憧憬——
お母さんとキノミールのおつぱい……
特色
和光堂

(一)　戰債問題

(二)　銀貨回復問題

六、銀貨回復問題

(三)　通商自由回復の問題

四、中央銀行の通貨信用擴張政策

五、新國際通貨本位建設のための國際爲替均衡樹立問題

(四)　中央銀行の通貨信用擴張政策

(五)　新國際通貨本位建設のための國際爲替均衡樹立問題

(六)　銀貨回復問題

(七)　通商自由回復の問題

(八)　關稅問題

(九)　開稅問題

(十)　結論

(一)　戰債問題

(二)　銀貨回復問題

(三)　通商自由回復の問題

(四)　中央銀行の通貨信用擴張政策

(五)　新國際通貨本位建設のための國際爲替均衡樹立問題

(六)　關稅問題

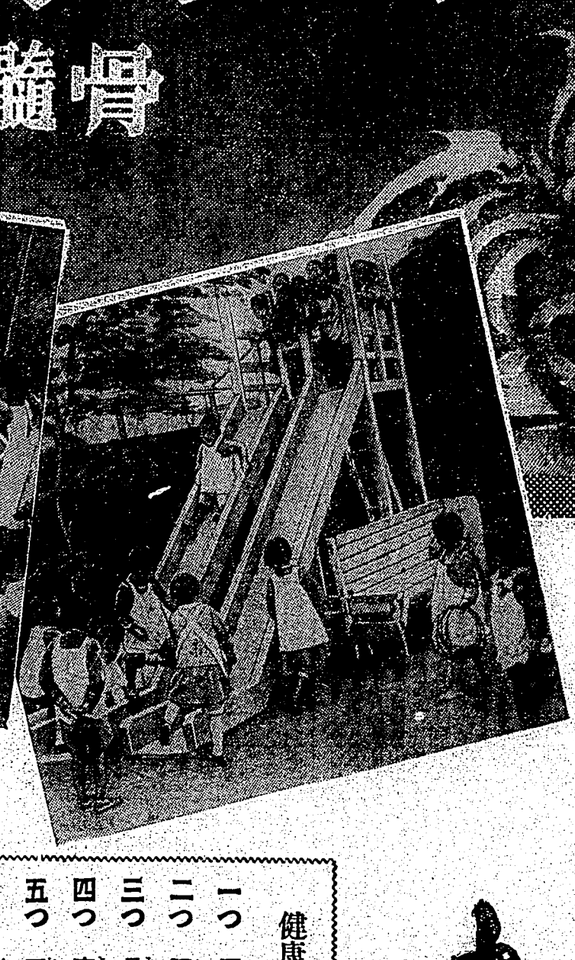
(七)　開稅問題

(八)　結論

る造を骨と肉と血

粉鉄末剤 ゼトルフォス

劑製鐵ンモルホ髄骨



犬に育つも赤ん坊から

醫學博士　田川八郎

A　頸をキチンと眞直にし肩を正しく胸を張つた端正な姿勢はりきれる樣な筋肉　林檎の樣な頰べた　私共はこんな子供の姿を元氣と幸福の反映だと眺める　宿り木にとび廻り絶えず囀つてる小鳥の樣に　頸はグラグラと定らず肩を垂れ胸を縮めた弛緩せる姿勢　軟くやさしい筋肉蒼白い頰べた私共はこんな子供の姿を疲勞と暗愁の反映だと眺める　宿り木にうづくまりてじつと膨れてる小鳥の樣に　前者は勇壯　後者は悲哀……

B　蒼白い顏色は貧血の第一徵で不合理な生活　無理な生活　虛弱疾病等に對する自然の警戒信號に外ならぬ明滅する赤い光やけたゝましいベルの響が無いからとて此の警戒信號に氣附かないで進めば屹度安全地帶を突破して思はざる慘害を招く事は必然である　蒼白い顏色疲勞した姿勢をとる子供達よ　その蒼白その疲勞は諸君に何か危害が起るぞと豫告する警報だと氣付かれよ　そして之に應ずる對策を講ぜられよ

C　ネオブルトーゼ錠は骨髓中の造血促進素なる骨髓ホルモン　強壯を目的としての骨質成分なるカルチウムや燐製劑　榮養を目的としてのアミノ酸蛋白劑　鐵劑等が包含せられ　尚用量少く服み易いから私が前述したい樣な子供達には特におすゝめしたいもの、一つだと信ずる。

適應症

貧血諸症・結核腺病質・榮養障碍
老衰防止・神經系疾患・小兒發育期・骨骼發育障害・性器機能障害
姙娠産褥期・重病恢復期

乳幼兒發育標準表

生後・滿		體重キログラム		身長センチメートル	
		男兒	女兒	男兒	女兒
初生兒		三、〇四	二、八七	四九、一〇	四八、七四
一週		三、〇四	二、八六		
二週		三、一〇	三、一〇		
三週		三、二五	三、一五		
一月		四、〇七	四、〇七		
二月		四、八二	四、六〇		
三月		五、四七	五、三一		
四月		六、〇五	五、七四		
五月		六、五九	六、一八		
六月		七、〇七	六、三五		
七月		七、三五	六、八五		
八月		七、八五	七、三〇		
九月		八、二一	七、七三		
十月		八、四七	八、〇六		
十一月		八、七四	八、三五		
十二月	一年	九、〇〇	八、五六	五六、〇〇	五五、五〇
	二年	一〇、八〇	九、八〇	六二、七〇	五九、〇〇
	三年	一二、四〇	一一、二〇	六七、〇〇	六一、八〇
	四年	一三、七〇	一二、六〇	七一、〇〇	六五、七〇
	五年	一五、二〇	一四、〇〇	七五、〇〇	六九、三〇
	六年	一六、五〇	一五、三〇	七八、〇〇	七二、九〇
	七年	一七、八〇	一七、二〇	八〇、八〇	七六、四〇

藥價低廉

錠劑	百八十錠入	一圓
	三百六十錠入	一圓八十錢
	千錠入	四圓五十錢
	五千錠入	二十一圓
粉末	二五瓦入	七十五錢
	一〇〇瓦入	二圓七十錢
	五〇〇瓦入	十二圓

品切の節は直接發賣元へ御申込を
發賣元　大阪一七四一番

五プルトーゼ製劑（液狀）

製造元　株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町
支店　東京・京橋
出張所　京城

NB—116

最後に日章旗を掲げ 臺灣軍に凱歌揚る

比軍の肉薄も遂に空し

比島軍	臺灣軍
27	36

今年度初の日華水上競技大會第三日は二七點一五と比軍を壓倒し快調裡に終始、風雨の襲ひをも以て比軍の健闘を嘲笑するかの如く、午後三時半比島水泳軍は今や決勝の幕を閉ぢ、十五日戰野、眞門(淡路)の兩君は「風も雨もやりだ、明日こそ」の意氣込で勇躍プールに臨んだ、然るに豈圖らんや、昨日の氣力は何處へやら、スタートに於ても「一、二、三」と號令を掛けるや否や、早くも「一」と「三」の聲が重なり、「ピストルの音が聞えない」と云ふ始末、

漢文臺灣日日新報

大橋外交次長上京
東鐵買收問題將解決

十四日新京電。滿洲國外交部次長大橋忠一氏。十四日午前九時急遽上京。右乃爲日滿俄三國間重大問題。及三國共同委員會設置之滿洲國決定案。著京同時。外務省。游覽駐大使。大橋次長。三國代表間。開始折衝。料委員會設置具體化。東鐵買收。急轉的解決。大橋次長携行滿洲國最高方針如左。

一、東鐵買收問題。

（甲）東鐵於主發上。由滿洲國買收之。

（乙）價格及支拂方法。日滿兩國慎重協議後決定之。

二、日滿俄三國共同委員會。欲防止滿俄國境附近衝突危險。懇取俄國意向。其概略如左。

一、小作農業經營改善指導及關稅休日問題。報告懇談。同四十分辭去。

臺灣原蠶種
最宜製作
平塚博士談

神戶二日發。本社特電。平塚英吉博士。視察臺灣蠶業。搭吉野丸歸神戶。

兩部隊肉薄豐潤
萬福麟派兩師死守

十四日奉天電。商旺。松田兩部隊。肉薄豐潤。同地陷落。迫在目睫。西龍崎四事態急迫。極形狼狽。八十四。百三十兩師。急派同地。使其死守之。

米山部隊急追敵兵
敵遺死體五百

十四日奉天電。服部部隊右翼米山枝隊。經龍井崗、洪山口。向蓮花急追敵兵。左翼宮本部隊。經沙河店三屯營追敵。十二日午後二時。占領蓮花東方西城俗同地二百二十一團。遺棄死體五百。潰走於蓮花。

北華事態切迫
黃郛一兩日中北上
先到南京妥議防備

十五日南京電。北華事態切迫。near平政務整理委員會委員長黃郛。由汪精衛促其北上。十五日朝由上海抵南京。與汪精衛以下政府首腦部。協議北華收拾辻防備問題。非態不許遷延一日。黃郛於今明日中北上。

五、一五事件公表案
海軍修正呈司法省

十五日東京電。五、一五事件公表案文。冀由司法省同附於陸海兩局。受案文檢閱。惟軍部案文。陸軍無異議。惟海軍異議。十五日修正案。同附於司法省。全部集齊。午後二時。在司法省次官室。開局長會議。妥協發表文案。十六日關係二大臣。於閣議前。先議大綱。然後發表。

五、一五事件記念日
官邸警戒嚴重

十五日東京電。五、一五事件慘殺一世。已屆一周年。犬養故首相被暗殺之永田町首相官邸。樹木青蒼。鄰園靜寂。與一年前無異。回思往事。令人神經過敏。總理身邊。嚴重警戒。四谷麴町兩署官。自即早朝派制私服五十名。警戒四谷私邸。官邸沿道。要所亦警戒。一方官邸有四十七名制服。二十三名私服。出入者全部受嚴重取調。腰間皆佩系銃。晃嘉之日本間緊閉。因總理注意。記念的行事。官邸一切不行云。

五、一五一周年
右翼暗躍
警視廳警戒

十五日東京電。五、一五十五日保定德育中學。開保定各學校合同大運動會。午前十一時過。有五臺飛行機。出現保定上空。初以爲就賀飛行。迨機影近始知日本軍飛行機。觀衆悲鳴四起。

北華軍費要求
國府困窮難以應允
事態難望鎭靜

十五日上海電。駐平政務整理委員會財政部長王克敏任命後即自北平來上海。關北華財政問題。特如難軍整理費。與委員長黃郛協議。因與上海銀行團折衝不善。十四日朝赴南京。與行政院長汪精衛會見。求合四日來。右說爲派。頻々暗殺。十四日夕刻來。上野。新宿諸騙自處。利川日曜日多衆。撒布不穩傳單。警視廳憲萬一。與各署協力警戒。是日國家主義各團體。生產黨種武會建國會等。爲開時局演說會。警視廳特高課內。自早朝即有警張之色。

初誤以爲祝賀飛行
比知日本飛機到
運動會觀衆悲鳴

十五日天津電。據中國消息。十四日保定德育中學。開保定各學校合同大運動會。午前十一時過。有五臺飛行機。出現保定上空。初以爲就賀飛行。迨機影近始知日本軍飛行機。觀衆悲鳴四起。

外相訪首相
談東鐵及關稅

十五日東京電。內田外相十五日午前十時半。訪問齋藤首相。關東鐵買收問題及關稅休日問題。報告懇談。同四十分辭去。

臺灣製作
最宜製糞
平塚博士談

神戶二日發。本社特電。平塚英吉博士。視察臺灣蠶業。搭吉野丸歸神戶。

網羅學界權威
調查滿蒙開發資源
團員百餘名將決定

東京十四日本社特電。第一次滿蒙學術調查研究團。由陸軍省。外務省。關東軍後援。派遣之。按七月至十月四箇月間決行。其目的在平路查滿蒙奧地從學術的方面。探究文化的實情。以資滿蒙資源開發。資獻世界文化之研究。團長決定東大總師早大教授理工博德永恭廉氏。專門家十數名。隨家。寫眞班。警備隊。通信。衛生。新聞記者等。百名以上。研究經路。由朝陽。延年。赤峰。承德。凌源。經中諸東蒙古。調查團分爲生物。學部。地學部。各配屬槍砲者。人選當於數日中決定之。其研究將公表於世界學界云。

青年指導講習
臺灣教育會主催

本島青年訓練。自實施以來。經過小過一年。其成績漸向上。本年度新入生亦異常增加。臺灣教育會因前自三十日。至來月五日五日間。在步兵一聯隊營內。開講習會。講習員爲青年訓練指導員。及學科指導員。救練指導員。暨州市及廳青年訓練事務者云。

臺灣博覽
十月初開會

伊東會長近來臺向傳租盛北市御成町瑠公水利組合理立地。建築房屋附於陸海兩局。受案文檢閱。惟軍部案文。陸軍無異議。惟海軍異議。十五日修正案。同附於司法省。全部集齊。午後二時。在司法省次官室。開局長會議。妥協發表文案。十六日關係二大臣。於閣議前。先議大綱。然後發表。

五、一五事件公表案
海軍修正呈司法省

十五日東京電。五、一五事件公表案文。冀由司法省同附於陸海兩局。受案文檢閱。惟軍部案文。陸軍無異議。惟海軍異議。十五日修正案。同附於司法省。全部集齊。午後二時。在司法省次官室。開局長會議。妥協發表文案。十六日關係二大臣。於閣議前。先議大綱。然後發表。

臺灣博覽
十月初開會

伊東會長近來臺向傳租盛北市御成町瑠公水利組合理立地。建築房屋附於陸海兩局。受案文檢閱。惟軍部案文。陸軍無異議。惟海軍異議。十五日修正案。同附於司法省。全部集齊。午後二時。在司法省次官室。開局長會議。妥協發表文案。十六日關係二大臣。於閣議前。先議大綱。然後發表。

北華事態切迫
黃郛一兩日中北上
先到南京妥議防備

十五日南京電。北華事態切迫。near平政務整理委員會委員長黃郛。由汪精衛促其北上。十五日朝由上海抵南京。與汪精衛以下政府首腦部。協議北華收拾辻防備問題。非態不許遷延一日。黃郛於今明日中北上。

五、一五被告
宜速釋放
呈血書歎願書

十五日東京電。五、一五事件紀念日之十五日午前十一時。首相官邸。大日本青年同盟伊地知主事外二名。訪首相秘書官。提出五、一五事件被告。此際宜速釋放之血書歎願書。

前首相一週忌
賜祭粢料

十五日東京電。犬養前首相逝去一週年。九重特對遺族。十五日祭賜粢料金一封。

松田部隊
先抵豐潤

十五日新京電。十四日來松田部隊。急追南下。十五日未明。已達距豐潤三四里地點。附近一帶。不見敵影。念山豐潤入城。遂得著先鞭云。

外相訪首相
談東鐵及關稅

十五日東京電。內田外相十五日午前十時半。訪問齋藤首相。關東鐵買收問題及關稅休日問題。報告懇談。同四十分辭去。

臺灣原蠶種
最宜製作
平塚博士談

神戶二日發。本社特電。平塚英吉博士。視察臺灣蠶業。搭吉野丸歸神戶。

兩部隊肉薄豐潤
萬福麟派兩師死守

十四日奉天電。商旺。松田兩部隊。肉薄豐潤。同地陷落。迫在目睫。西龍崎四事態急迫。極形狼狽。八十四。百三十兩師。急派同地。使其死守之。

米山部隊急追敵兵
敵遺死體五百

十四日奉天電。服部部隊右翼米山枝隊。經龍井崗、洪山口。向蓮花急追敵兵。左翼宮本部隊。經沙河店三屯營追敵。十二日午後二時。占領蓮花東方西城俗同地二百二十一團。遺棄死體五百。潰走於蓮花。

五、一五被告
宜速釋放
呈血書歎願書

十五日東京電。五、一五事件紀念日之十五日午前十一時。首相官邸。大日本青年同盟伊地知主事外二名。訪首相秘書官。提出五、一五事件被告。此際宜速釋放之血書歎願書。

前首相一週忌
賜祭粢料

十五日東京電。犬養前首相逝去一週年。九重特對遺族。十五日祭賜粢料金一封。

松田部隊
先抵豐潤

十五日新京電。十四日來松田部隊。急追南下。十五日未明。已達距豐潤三四里地點。附近一帶。不見敵影。念山豐潤入城。遂得著先鞭云。

臺北州業佃新事業（上）
八年度指導賡耕改善

臺北州。業佃會事業。自設立以來。積極計畫施行。週來頗見發達。每年各有特異計畫。以資啓迪。而昭和八年度。更爲計畫新規事業。如助成佃人開催農談會。助成開催租谷品評會。小作農業經營改善指導。刊行「業佃讀本」及「業佃必攜」。益圖斯界進步暢達。其中對小作農業經營改善指導。尤加致意其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（甲）東農於主發上。由滿洲國買收之。

（乙）價格及支拂方法。日滿兩國慎重協議後決定之。

二、日滿俄三國共同委員會。欲防止滿俄國境附近衝突危險。懇取俄國意向。其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

（甲）狹黑龍江國境線。

（乙）滿洲里方面國境線。

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

臺灣原蠶種
最宜製作
平塚博士談

神戶二日發。本社特電。平塚英吉博士。視察臺灣蠶業。搭吉野丸歸神戶。

兩部隊肉薄豐潤
萬福麟派兩師死守

十四日奉天電。商旺。松田兩部隊。肉薄豐潤。同地陷落。迫在目睫。西龍崎四事態急迫。極形狼狽。八十四。百三十兩師。急派同地。使其死守之。

米山部隊急追敵兵
敵遺死體五百

十四日奉天電。服部部隊右翼米山枝隊。經龍井崗、洪山口。向蓮花急追敵兵。左翼宮本部隊。經沙河店三屯營追敵。十二日午後二時。占領蓮花東方西城俗同地二百二十一團。遺棄死體五百。潰走於蓮花。

五、一五被告
宜速釋放
呈血書歎願書

十五日東京電。五、一五事件紀念日之十五日午前十一時。首相官邸。大日本青年同盟伊地知主事外二名。訪首相秘書官。提出五、一五事件被告。此際宜速釋放之血書歎願書。

前首相一週忌
賜祭粢料

十五日東京電。犬養前首相逝去一週年。九重特對遺族。十五日祭賜粢料金一封。

松田部隊
先抵豐潤

十五日新京電。十四日來松田部隊。急追南下。十五日未明。已達距豐潤三四里地點。附近一帶。不見敵影。念山豐潤入城。遂得著先鞭云。

臺北州業佃新事業（上）
八年度指導賡耕改善

臺北州。業佃會事業。自設立以來。積極計畫施行。週來頗見發達。每年各有特異計畫。以資啓迪。而昭和八年度。更爲計畫新規事業。如助成佃人開催農談會。助成開催租谷品評會。小作農業經營改善指導。刊行「業佃讀本」及「業佃必攜」。益圖斯界進步暢達。其中對小作農業經營改善指導。尤加致意其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（甲）東農於主發上。由滿洲國買收之。

（乙）價格及支拂方法。日滿兩國慎重協議後決定之。

二、日滿俄三國共同委員會。欲防止滿俄國境附近衝突危險。懇取俄國意向。其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

（甲）狹黑龍江國境線。

（乙）滿洲里方面國境線。

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

（一）賦耕地管理合理化。

（二）國賦耕地經營合理化。

（三）國賦耕地經營合理化。設置適當及租谷品評會。（八）即賦耕料之公正。（七）協定凶作賦耕料。

二、農事改良及統一。（一）重要農作物品種改良及統一。（二）共同秧苗經營。（三）設試作地。改良栽培法。（四）改良蔬菜栽培。（五）改良果樹栽培。（六）拔取田稗。（七）病蟲害共同防除。（八）農具。作業場。集貨場。加工場。貯藏場。乾燥裝置等。共同設置利用。（未完）

二、農農業狀態竝土地事情。依地方的特色。基于（一）國賦耕地管理合理化。（二）國賦耕地經營合理化。（三）國重要農作物。競作會（四）國重要農作物。競作會（五）開催農談會。獎勵設置適當及租谷品評會。（八）即賦耕料之公正。（七）協定凶作賦耕料。

二、農事改良及統一。（一）重要農作物品種改良及統一。（二）共同秧苗經營。（三）設試作地。改良栽培法。（四）改良蔬菜栽培。（五）改良果樹栽培。（六）拔取田稗。（七）病蟲害共同防除。（八）農具。作業場。集貨場。加工場。貯藏場。乾燥裝置等。共同設置利用。（未完）

臺灣原蠶種
最宜製作
平塚博士談

神戶二日發。本社特電。平塚英吉博士。視察臺灣蠶業。搭吉野丸歸神戶。

兩部隊肉薄豐潤
萬福麟派兩師死守

十四日奉天電。商旺。松田兩部隊。肉薄豐潤。同地陷落。迫在目睫。西龍崎四事態急迫。極形狼狽。八十四。百三十兩師。急派同地。使其死守之。

米山部隊急追敵兵
敵遺死體五百

十四日奉天電。服部部隊右翼米山枝隊。經龍井崗、洪山口。向蓮花急追敵兵。左翼宮本部隊。經沙河店三屯營追敵。十二日午後二時。占領蓮花東方西城俗同地二百二十一團。遺棄死體五百。潰走於蓮花。

五、一五被告
宜速釋放
呈血書歎願書

十五日東京電。五、一五事件紀念日之十五日午前十一時。首相官邸。大日本青年同盟伊地知主事外二名。訪首相秘書官。提出五、一五事件被告。此際宜速釋放之血書歎願書。

前首相一週忌
賜祭粢料

十五日東京電。犬養前首相逝去一週年。九重特對遺族。十五日祭賜粢料金一封。

松田部隊
先抵豐潤

十五日新京電。十四日來松田部隊。急追南下。十五日未明。已達距豐潤三四里地點。附近一帶。不見敵影。念山豐潤入城。遂得著先鞭云。

臺北州業佃新事業（上）
八年度指導賡耕改善

臺北州。業佃會事業。自設立以來。積極計畫施行。週來頗見發達。每年各有特異計畫。以資啓迪。而昭和八年度。更爲計畫新規事業。如助成佃人開催農談會。助成開催租谷品評會。小作農業經營改善指導。刊行「業佃讀本」及「業佃必攜」。益圖斯界進步暢達。其中對小作農業經營改善指導。尤加致意其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（甲）東農於主發上。由滿洲國買收之。

（乙）價格及支拂方法。日滿兩國慎重協議後決定之。

二、日滿俄三國共同委員會。欲防止滿俄國境附近衝突危險。懇取俄國意向。其概略如左。

一、小作農業經營改善指導

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

（甲）狹黑龍江國境線。

（乙）滿洲里方面國境線。

（丙）北拉泥寄方面國境線確立。

三、對不可侵條約締結。滿洲國對俄政策不變更。

（一）賦耕地管理合理化。

（二）國賦耕地經營合理化。

（三）國賦耕地經營合理化。設置適當及租谷品評會。（八）即賦耕料之公正。（七）協定凶作賦耕料。

二、農事改良及統一。（一）重要農作物品種改良及統一。（二）共同秧苗經營。（三）設試作地。改良栽培法。（四）改良蔬菜栽培。（五）改良果樹栽培。（六）拔取田稗。（七）病蟲害共同防除。（八）

花蓮港廳
深耕奬勵
對農民補助

花蓮港廳農務係。爲圖大幹旋。二時餘散會。同所地改良農作增收。自昭和六年度。于廳地方費。對廳下一般農家。著手奬勵。

新竹
席貸總會

新竹市席貸業組合。去十三日午前十一時半。在北門領大人宮。由警察署外勤監督跟河警部補及谷口巡查部長。北門堡所四中巡查等列席。開創立總會。大略報告經過。大正拔票。選舉役員。終有調話。啓宴散會。

造犯公安

新竹市門外綠某。無一定職。年十七歲。欲離去竹片。手指裂傷流血。頭痛氏乃往黃家訴明。翌早返氏金。反斥返。鄰之子不

高雄載往大連芭蕉
由大連汽船運載問題
商郵船與聯合會不調

高雄戴出。大連直送之青。寄山丸。十四日白香港入高雄。按十六日出帆。此載取約一萬籠。其運賃一順（十籠）八圓。北商郵船之十一圓。誠三圓。又高雄載取芭蕉期至七月。其間該兩船週航。若八月以後。基隆芭蕉出貨。則以從來之基隆發。大連直航定期船山東丸。廣山西丸兩船。

北部久晴
灌溉乏水
唯未至被害

本年春季以來。全島的元旱。中南部地方。農作物被害殊甚。聞有全滅之地方者。唯臺北州下。雖仍見晴天相繼。然時有雨潤。且各地圳水充足。尙無旱害。獨新莊郡下。淹水有漸缺之態。然未至被害程度。其他一般農作物現在無被害云。

臺灣博覽
十月初開會

伊東會長近來臺向傳租盛北市御成町瑠公水利組合理立地。建築房屋附於陸海兩局。受案文檢閱。惟軍部案文。陸軍無異議。惟海軍異議。十五日修正案。同附於司法省。全部集齊。午後二時。在司法省次官室。開局長會議。妥協發表文案。十六日關係二大臣。於閣議前。先議大綱。然後發表